

取付作業者用


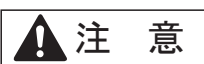

AV一体型メモリータイプナビゲーション取付説明書

このたびは、スズキ純正用品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
 本書はAV一体型メモリータイプナビゲーションの取付方法について記載しています。
 取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行ってください。
 本書に記載の取付位置以外の場所、または取付方法以外の方法で取り付けられたものについては、
 取付作業者の責任となります。取付け後は、「取扱説明書」を必ずお客様にお渡しください。

安全に関する表示

この取付説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

警告、**注意**、**注記**、**アドバイス**のところは、とくにしっかりお読みください。

 警告	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。
 注意	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。
注記	取付け、取扱方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。
 アドバイス	この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。

・イラストの中で使用されている「X」の記号は、図示されている行為の禁止を示しています。

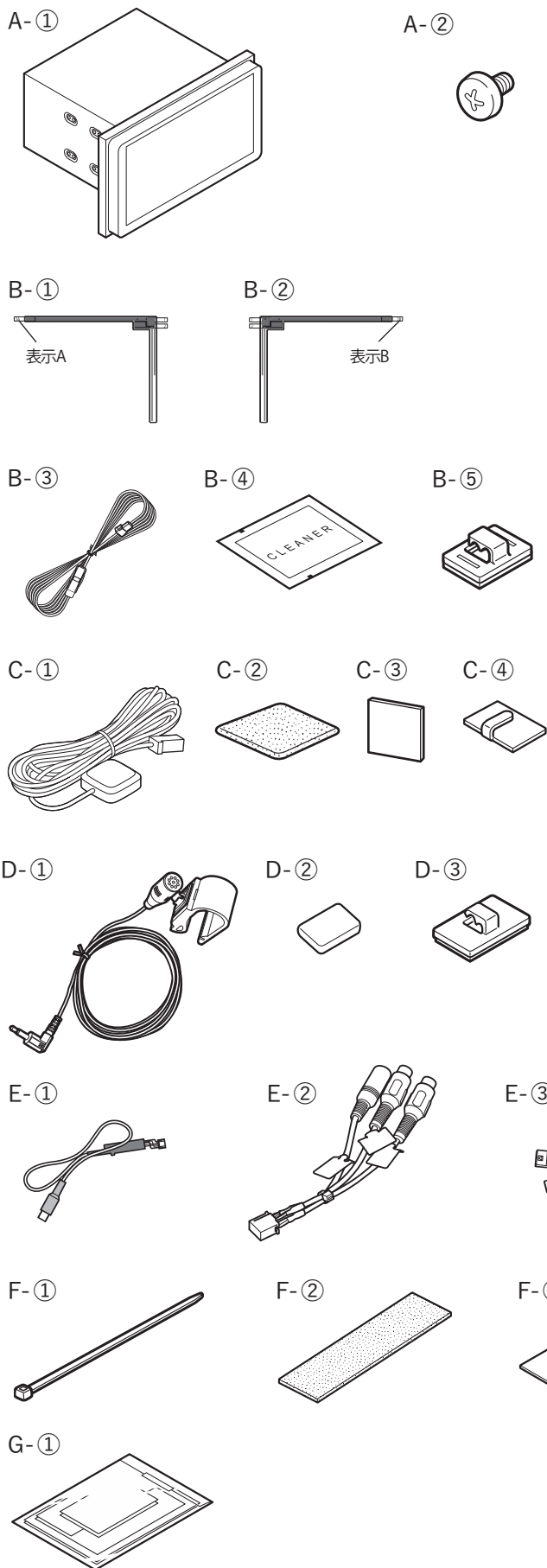
品番および適用車種

品 番	適 用 車 種	適 用 年 式
99099-77R23-N01	JB64W	2018年 7月～
	JB74W	2018年 7月～
	MZRA90C、MZRA95C、ZWR90C、ZWR95C	2022年 8月～

構成部品

・ 取付作業前に、本構成部品表にて構成部品の有無および付属数量の確認を行ってください。

■ AV一体型メモリータイプナビゲーション [99099-77R23-N01]



NO.	部品名称	数量	チェック
A-①	ナビゲーション本体	1	
A-②	バインド小ネジ (M5 × 8) 【注1】	8	
B-①	フィルムアンテナ A	2	
B-②	フィルムアンテナ B	2	
B-③	アンテナケーブル	4	
B-④	クリーナークロス	1	
B-⑤	クランパー (樹脂製)	4	
C-①	GPS アンテナ	1	
C-②	金属シート	1	
C-③	両面テープ (14 × 14mm)	1	
C-④	クランパー (金属製)	3	
D-①	マイク	1	
D-②	両面テープ (15 × 12mm)	1	
D-③	マイク用クランパー (樹脂製)	3	
E-①	カメラ端子変換コネクタ	1	
E-②	AVケーブル	1	
E-③	USB 接続ケーブル	1	
F-①	ロックタイ (大) [L = 150]	20	
F-②	ウレタンシート (80 × 248mm)	2	
F-③	保護シート (108 × 210mm)	1	
F-④	ケーブル固定バンド	1	
G-①	取扱説明書一式 【注2】	1	

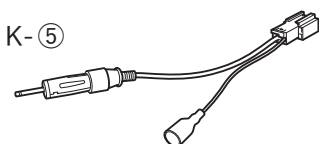
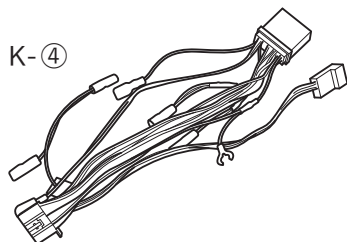
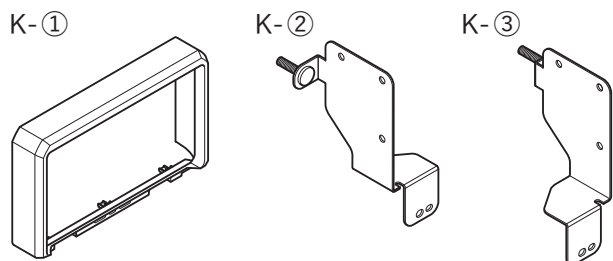
【注1】 A-②バインド小ネジ (M5 × 8) は、2本余ります。製品が包装されていたポリ袋に入れ、お客様にお渡しください。

【注2】 部品 G-①は製品が包装されていたポリ袋に入れ、お客様にお渡しください。

【注3】 車種によっては使用しない部品もあります。使用しない部品は製品が包装されていたポリ袋に入れ、お客様にお渡しください。

構成部品 [別売]

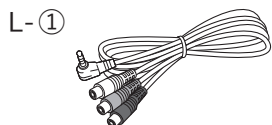
■ナビゲーション取付キット [99092-77R23-N02] ⇒ジムニー、ジムニーシエラ専用



NO.	部品名称	数量	チェック
K-①	インパネセンターガーニッシュ【注】	1	
K-②	ナビゲーション取付ブラケット(L)【注】	1	
K-③	ナビゲーション取付ブラケット(R)【注】	1	
K-④	電源ハーネス	1	
K-⑤	アンテナ変換ケーブル	1	

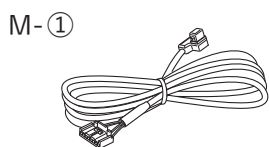
【注】 インパネセンターガーニッシュやオーディオ取付ブラケットを別売品と交換する際は、クリップやゴムブッシュが付いていないため、既設品のクリップやゴムブッシュを流用してください。

■VTR接続ケーブル [99000-79X94]



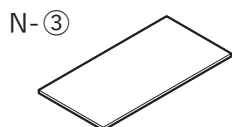
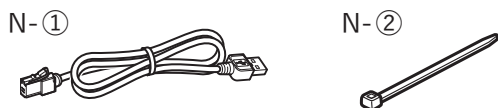
NO.	部品名称	数量	チェック
L-①	VTR接続ケーブル	1	

■ETC/ナビゲーション接続ケーブル [99000-79W33]



NO.	部品名称	数量	チェック
M-①	ETC/ナビゲーション接続ケーブル	1	

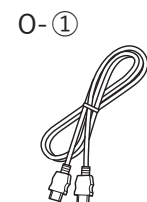
■USB接続ケーブル [99000-79BE9] ⇒ジムニー、ジムニーシエラ専用



NO.	部品名称	数量	チェック
N-①	USB接続ケーブル【注】	1	
N-②	ロックタイ	3	
N-③	保護シート	1	

【注】 本ケーブルとE-③USB接続ケーブルは、どちらか一方しか取り付けることができません。本ケーブルを取り付ける場合、E-③USB接続ケーブルは取り付けられなくなります。

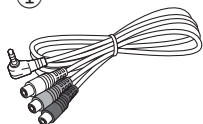
■HDMI接続ケーブル [99000-79AA1-PH5]



NO.	部品名称	数量	チェック
O-①	HDMI接続ケーブル	1	

■ドライブレコーダー接続ケーブル [99000-79BF6]

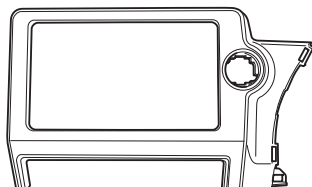
P-①



NO.	部品名称	数量	チェック
P-①	ドライブレコーダー接続ケーブル	1	

■インパネセンターガーニッシュ [99194-55Z10-0CE] ⇒ランディ専用

Q-①



NO.	部品名称	数量	チェック
Q-①	インパネセンターガーニッシュ	1	

■電源ハーネス [99093-55ZR3-N03] ⇒ランディ専用

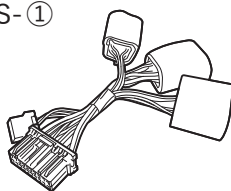
R-①



NO.	部品名称	数量	チェック
R-①	電源ハーネス	1	

■電源ハーネス [99199-55Z00] ⇒ランディ専用

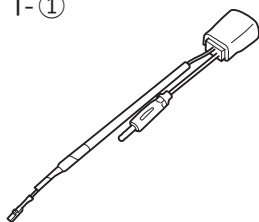
S-①



NO.	部品名称	数量	チェック
S-①	電源ハーネス	1	

■アンテナ変換ケーブル [99199-55ZA0] ⇒ランディ専用

T-①



T-②

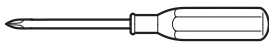


NO.	部品名称	数量	チェック
T-①	アンテナ変換ケーブル	1	
T-②	スポンジシート【注】	1	

【注】 T-②スポンジシートは使用しません。

取付けに必要な工具類

⊕ドライバー



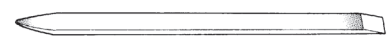
トルクドライバー



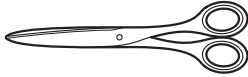
耐切創手袋



オーナメントリムーバー



ハサミ



取付け上の留意事項

⚠ 警告

- ・取付けにはステアリング／ブレーキ系統やタンクなどのボルトやナットは、絶対に使用しないでください。使用すると、制御不能や火災の原因となります。
- ・コード類は、運転操作の妨げとならないように配線し、付属のウレタンシートなどで固定してください。ステアリングやシフトレバー・ブレーキペダルなどに巻き付く可能性があります。
- ・コード類の配線時に金属部と接触する所は、必ず絶縁テープを巻き被覆を保護してください。火災や感電の原因となります。
- ・ヒューズを交換するときは、必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定容量以上のヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- ・センターコンソール内などのエアバッグ用ハーネスに損傷を与えないようにしてください。動作不良の原因となります。

⚠ 注意

- ・取付け作業のまえに、必ずバッテリーの⊖側コードを外してください。また⊖側コードは⊕側コードと接触しないようにしてください。ショート事故による感電やケガの原因になります。
- ・設置後は、幼児のいたずらに注意してください。思わぬケガの原因となる場合があります。

注記

- ・車両部品の取り外しおよび取り付けは、サービスマニュアルを参照して行ってください。また、ハーネス類の噛み込み等は十分注意してください。
- ・車両部品の脱着時や配線作業時はシャープエッジ等による怪我防止のため、長袖の作業着および耐切創手袋を着用して肌を露出せずに作業してください。
- ・エレクトロタップでの接続を行う場合は確実にを行い、脱落防止のためエレクトロタップを絶縁テープで巻いてください。
- ・インパネシフト車の車両部品を取り外す際は、シフトノブを操作して最下段に固定してください。
- ・必ず付属の部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れる可能性があります。
- ・スクリュー／ボルトなど締付けの際は、ワイヤーハーネスなどを噛み込んで締め付けないよう注意してください。
- ・コネクター類は確実に接続してください。
- ・車両より取り外したネジ類は、部品別に整理して、なくさないように十分注意してください。

※上記注意事項の他、本取付説明書本文中および別刷の取扱説明書に記載されている注意事項も必ずお守りください。

取付準備作業

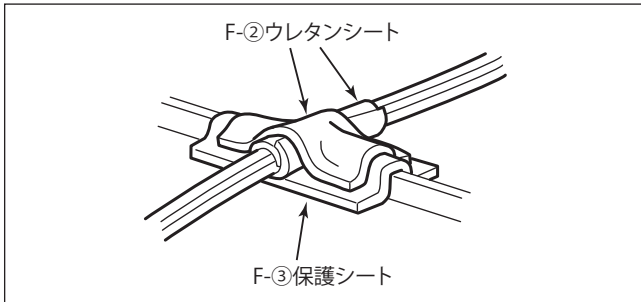
1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させパーキングブレーキを確実に操作してください。
2. 取付け作業中の車は、エンジンを停止しエンジンキーを取り外してください。
※キーレススタートシステム付車およびプッシュスタートシステム付車についてはリモコンを車外で保管してください。
3. 取付作業中に車両部品に傷を付けぬよう、周辺をウエスまたはシートで覆ってください。
4. 構成部品および部品点数が取付説明書どおりになっているか、また不良部品の混在等はないかを確認してください。

各コード配線時の注意

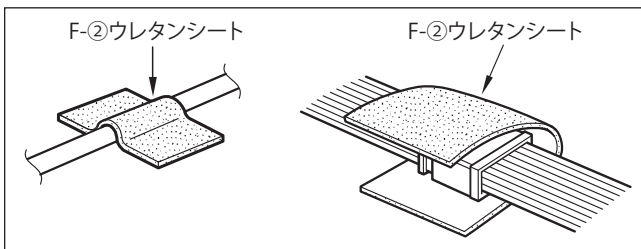
コードの引き回しの際は下記に記載の注意事項を守り、“車種別取付要領”に従い配線を行ってください。

注記

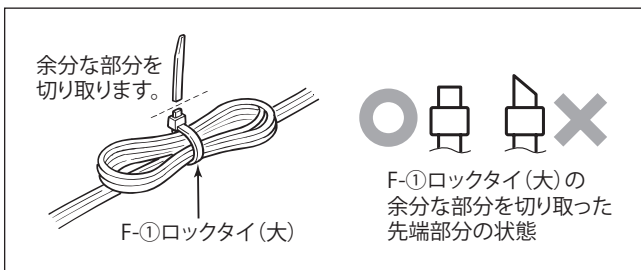
- 各ケーブルの配策・取付・余長処理を行う場合、ケーブルの断線等に繋がるおそれがあるため、ケーブルの急激な折り曲げや、強く折り曲げる作業を行わないようお願いします。
- F-③保護シートを使用する際は、貼付け部の汚れや水分を十分にとり、油分は脱脂をしてください。
- 気温が低く、F-③保護シートが低温になっている場合は、人肌程度に温めてください。



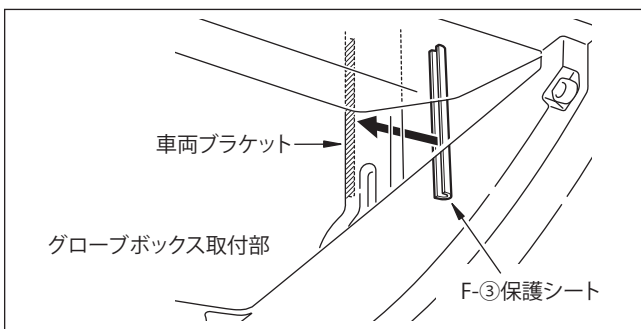
- 樹脂バリ部分やブラケット類のエッジ等が当たる場合は、保護のため、F-③保護シートをカットしたものをバリやエッジ部に貼り、F-②ウレタンシートをカットしてコード類に巻き、固定してください。



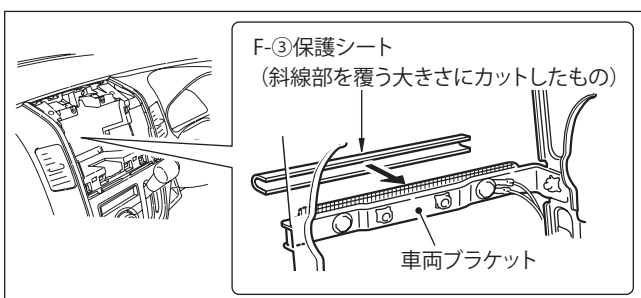
- 各コードはF-②ウレタンシートをカットしたもので、要所を固定してください。
- コネクタの接続部は異音防止のため、F-②ウレタンシートをカットしたものをコネクタの周囲に巻き付けてください。



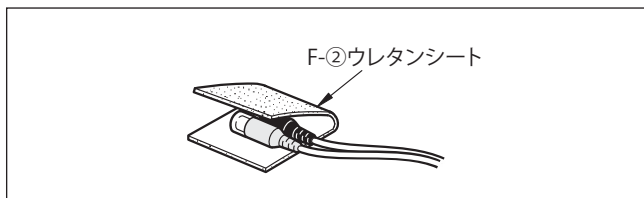
- コードに余長が出る場合は、F-①ロックタイ(大)で束ね、車両ハーネス等に共締めしてください。
- F-①ロックタイ(大)の余分な部分を切り取る際、3~5mmの切り代を残し、切り口が鋭利な形状とならないようにしてください。



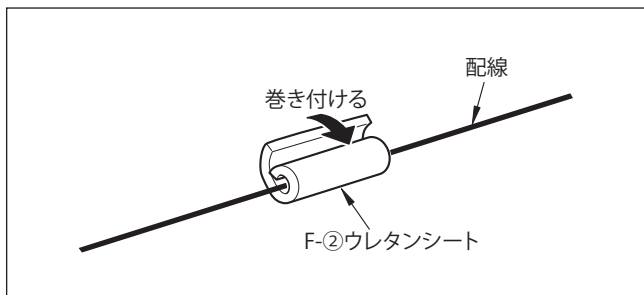
- グローブボックス取付部の右奥位置にある車両ブラケットのシャープエッジ部には、コード類の断線防止のため、カットしたF-③保護シートを貼り付けてください。



- ナビゲーション本体取り付け部に車両ブラケットなどがある場合、車両ブラケットのシャープエッジ部にF-③保護シートを適切なサイズに切って、図のように貼り付けてください。



- E-② AV ケーブルの RCA 入出力ケーブルの使用しない接続端子は、A-①ナビゲーション本体取り付け時の噛み込み防止のため、平らに並べてF-②ウレタンシートで端末処理してください。



- 配線をルーファイニングなどに入れる場合、抜け防止のためF-②ウレタンシートを必要なサイズ(40×20mm程度)にカットして巻き付けてください。

本項目では各車種に共通する基本的な取り付け方を記載しています。
 取付け上の補足事項ならびに取付場所は別項の“車種別取付要領”をご覧ください。

フィルムアンテナの取り付け

- ・ 保安基準※に適合させるため、本書をよくお読みになり、正しく貼り付けてください。
 ※ 保安基準とは、道路運送車両の保安基準第29条および細目を定める告示第195条をいいます。
- ・ 指示した位置以外に貼り付けると道路運送車両の保安基準に適合せず、車検に通らなかったり、整備不良の対象となります。

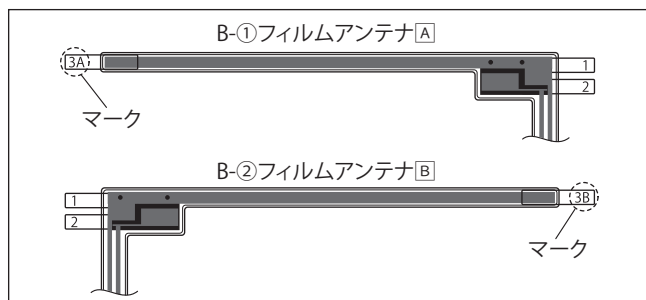
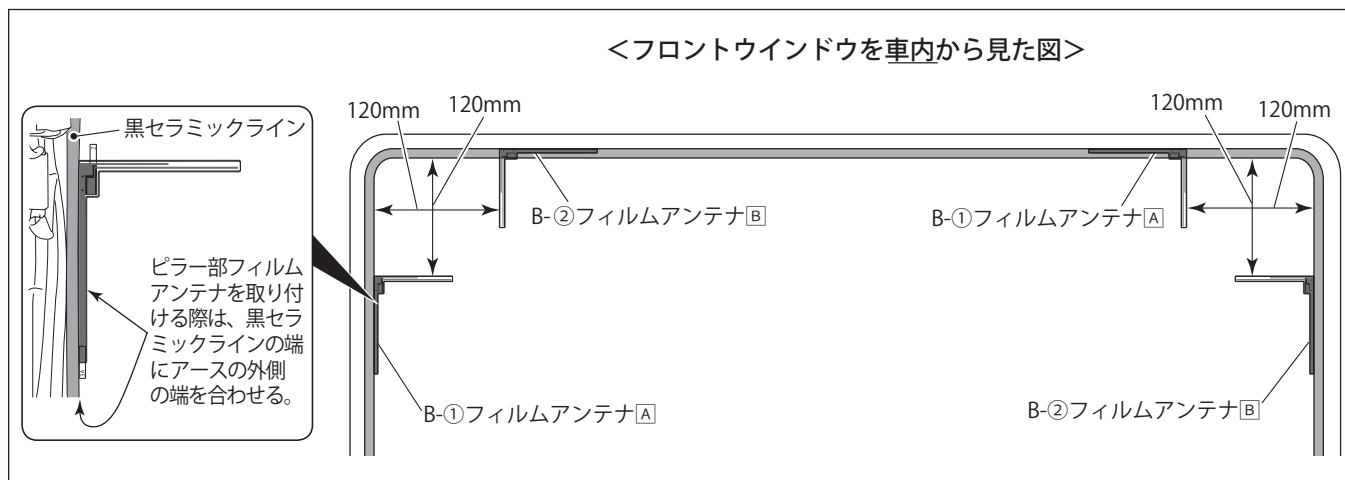
■ フィルムアンテナ取り付け上の注意

1. 必ず車室内からフロントウインドウの指定の位置・寸法内に貼り付けてください。
2. B-①、B-②フィルムアンテナはAとBの2種類あります。B-①、B-②フィルムアンテナの貼り付け位置は下図を参照してください。
3. B-①、B-②フィルムアンテナは折り曲げないように、取り扱いに注意してください。
4. 作業場所は、風が無く、空気中にゴミ、ホコリなどが無い場所を選んでください。
5. 気温が低いときに作業を行う際は、接着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやデフロスタースイッチをONにしてフロントウインドウを暖めておいてください。
6. 一度貼り付けると、粘着力が弱くなるため貼り直しできません。
7. 必ずB-①、B-②フィルムアンテナおよびB-③アンテナケーブルのアンブ部を仮固定し、コードの引き回しなどを十分に確認してから貼り付けてください。

■ フィルムアンテナの貼り付け位置

👍 アドバイス

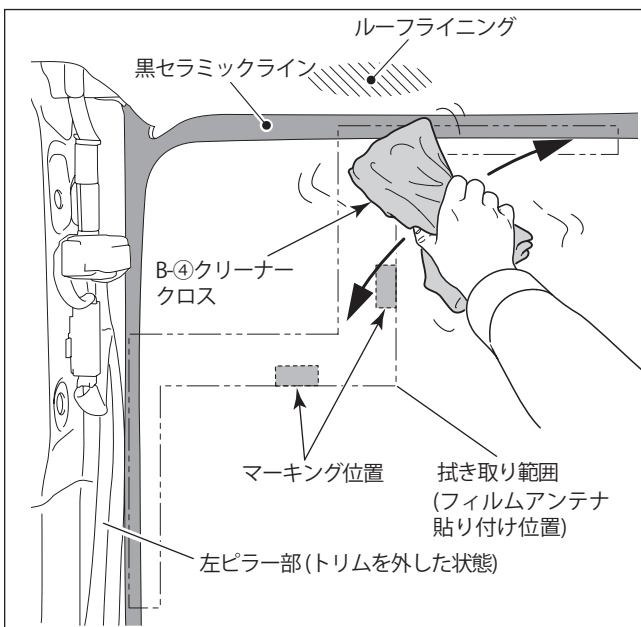
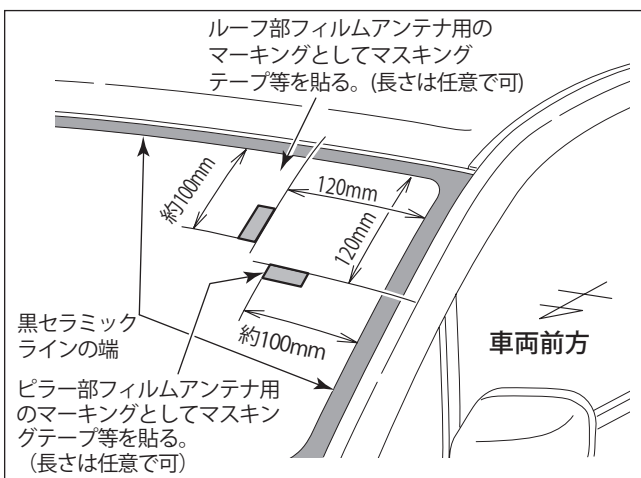
フィルムアンテナは、フロントウインドウの図示寸法位置に取り付けることを基本とします。車種によって位置や寸法が異なりますので、詳細は“車種別取付要領”をご覧ください。



注記

フロントピラートリムの脱着に干渉しないか確認してから貼り付けてください。

フィルムアンテナの取付要領



■ 車両部品の取り外し

- (1) 車両部品を取り外します。

👍 アドバイス

アンテナケーブルを無理なくルーフライニング内に配線できるように、車両部品を取り外してください。

【注 記】

車両部品を取り外す際、裏側のクリップ部を破損させないように取り外してください。

※取り外しの詳細は“車種別取付要領”をご覧ください。

■ 左側フィルムアンテナ取付要領

- (1) フロントウインドウ左の図示位置に、取付位置出し用のマーキングをする。(フィルムアンテナはフロントウインドウの内側に取付けますが、作業性のためウインドウの外側にマーキングします。)

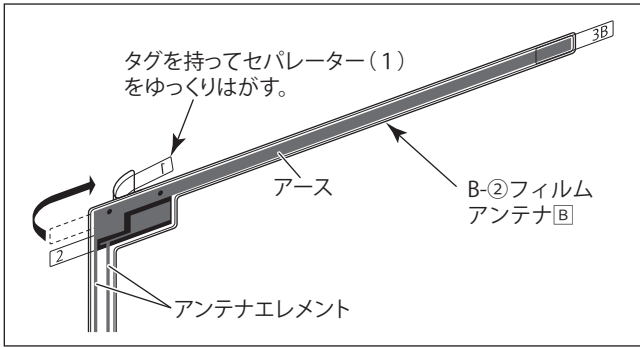
👍 アドバイス

フィルムアンテナは、フロントウインドウの図示寸法位置に取り付けることを基本とします。車種によって寸法が異なる場合は、“車種別取付要領”に明記しますのでその位置に取り付けてください。“車種別取付要領”に特に記載がない場合は、左記寸法位置に取り付けます。

- (2) フロントウインドウ内側の汚れ、水分、油分などを取り除く。(フィルムアンテナ貼り付け位置をB-④クリーナークロスで拭き取ります。)
- (3) フィルムアンテナ貼り付け位置を十分に乾燥させる。

【注 記】

- ・ 拭き取り後は、貼り付け位置には触れないでください。
- ・ 拭き取り直後は、拭いた水分などが残っています。良く乾燥させてください。
- ・ 真冬に車内が温かくなるとガラスが結露しますので、十分に乾燥させてください。

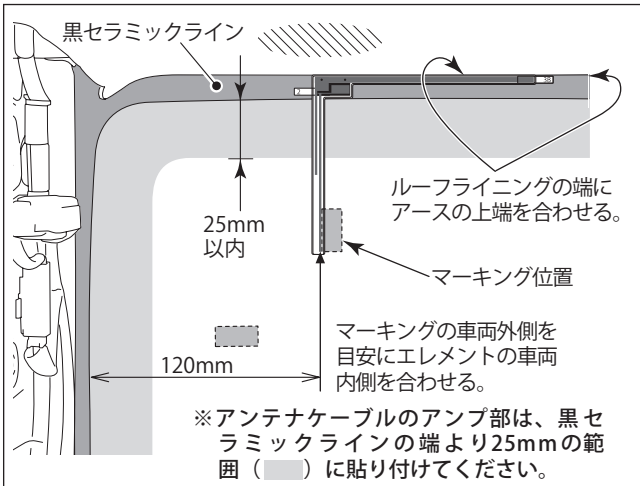


※ルーフ部フィルムアンテナの取付け

(4) フィルムアンテナのセパレーター (1) をゆっくりはがす。

注記

はがした後は、粘着面に触れないでください。



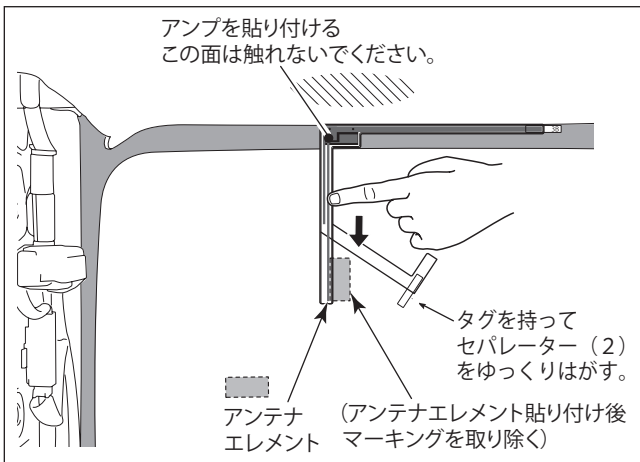
(5) フィルムアンテナのアースをウインドウに貼り付ける。

👍アドバイス

- 気温が低い場合は、ガラス面およびフィルム面を温めてから行くと貼り付けやすくなります。
- シワが寄らないようにゆっくりと端から貼り付けます。

注記

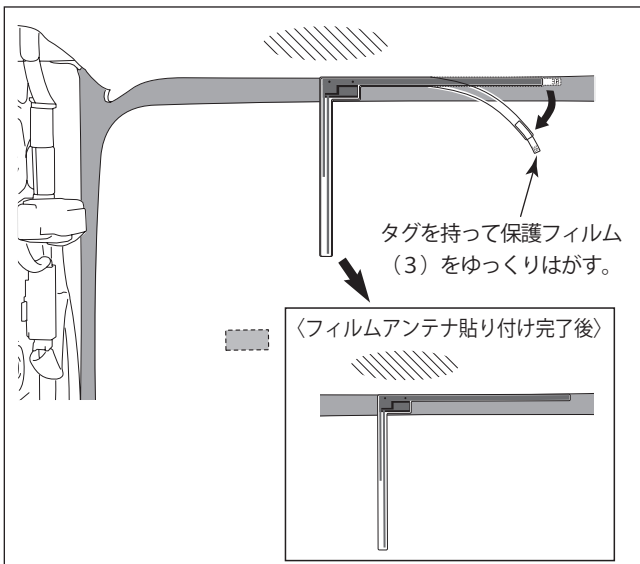
一度貼り付けたフィルムをはがしたり、位置を変えたりすることはできません。



(6) セパレーター (2) をはがしながら、アンテナエレメントを貼り付ける。

👍アドバイス

指でアンテナエレメントをガラス面に押し付けながら、セパレーターをはがしてください。



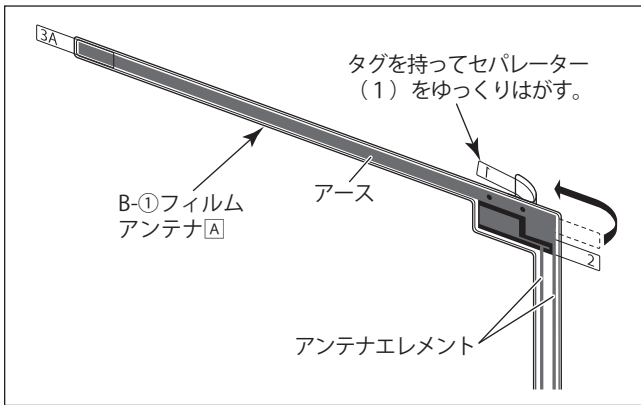
(7) 保護フィルム (3) をはがす。

👍アドバイス

アンテナエレメントが一緒にはがれる場合は、保護フィルムを元に戻してから、ガラス面に確実に貼り付くように強く押し付けてください。

注記

保護フィルム (3) をはがし忘れないように注意してください。

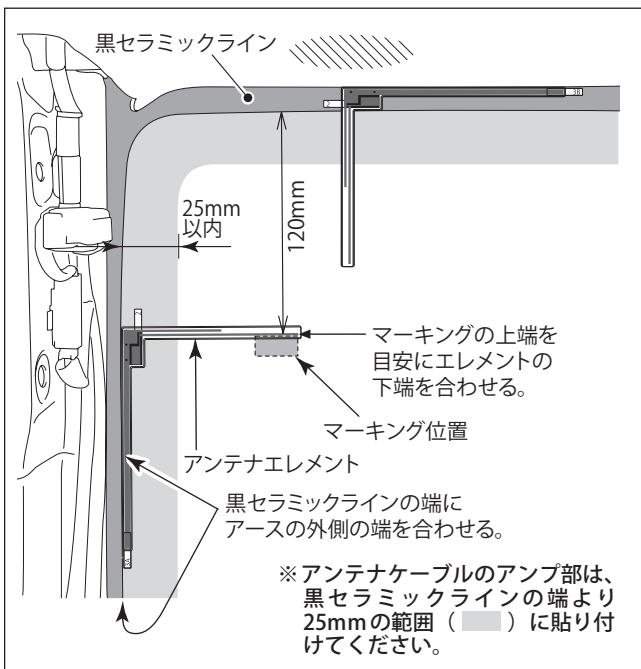


※ピラー部フィルムアンテナの取付け

(8) フィルムアンテナのセパレーター (1) をゆっくりはがす。

注記

はがした後は、粘着面に触れないでください。



(9) フィルムアンテナのアースをウインドウに貼り付ける。

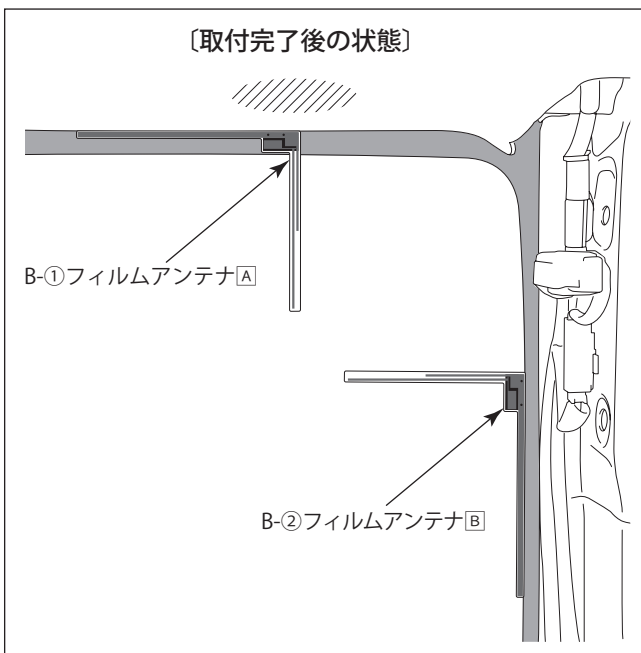
👍アドバイス

- 気温が低い場合は、ガラス面およびフィルム面を温めてから行うと貼り付けやすくなります。
- シワが寄らないようにゆっくりと端から貼り付けます。

注記

一度貼り付けたフィルムをはがしたり、位置を変えたりすることはできません。

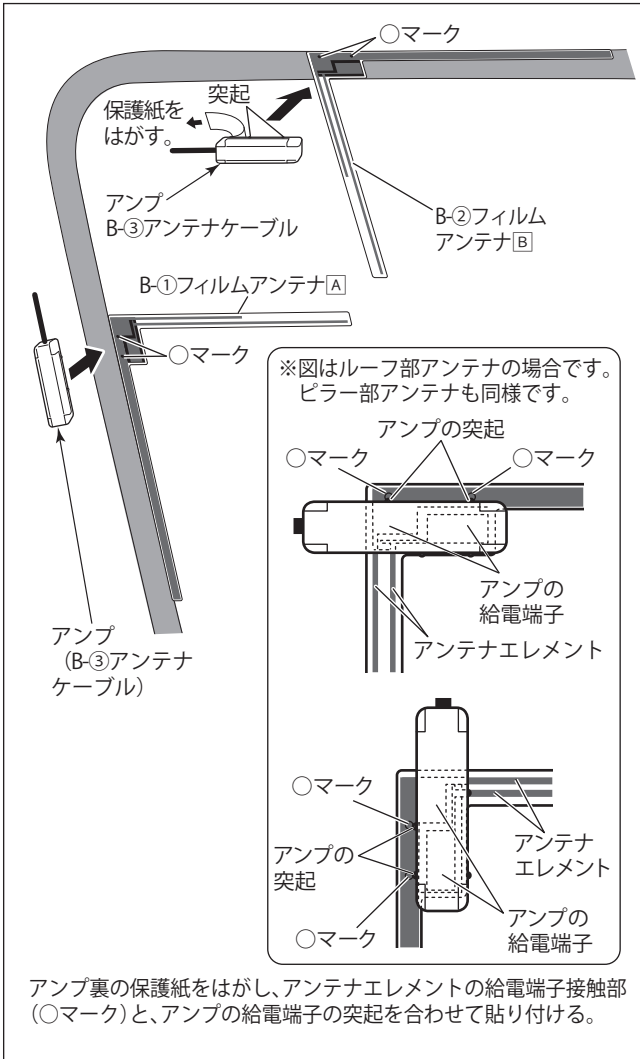
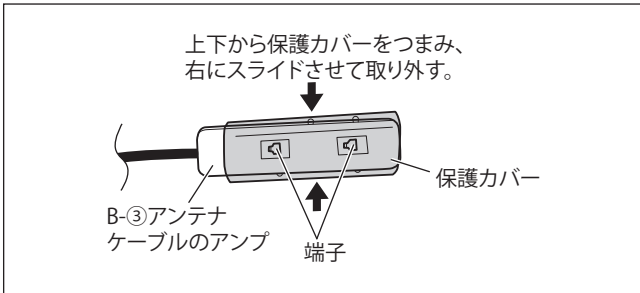
※以降の作業は、『※ルーフ部フィルムアンテナの取付け』の手順 (6)、(7) を参照し作業を行ってください。



■右側フィルムアンテナ取付要領

👍アドバイス

ルーフ部とピラー部のフィルムアンテナの使い分けが逆になりますが、左側フィルムアンテナと対称です。『左側フィルムアンテナの取付け』を参照し作業を行ってください。



■アンテナケーブルの取付けと配線

(1) アンプの保護カバーを取り外す。

注記

アンプ部の保護カバーを外す際や、外した後は、端子部に触れないでください。静電気による故障または、汗や汚れによる接触不良の原因になります。

(2) B-①B-②フィルムアンテナA/Bの保護フィルム(3)がはがしてあることを確認し、アンテナケーブルのアンプをアンテナエレメントに貼り付ける。

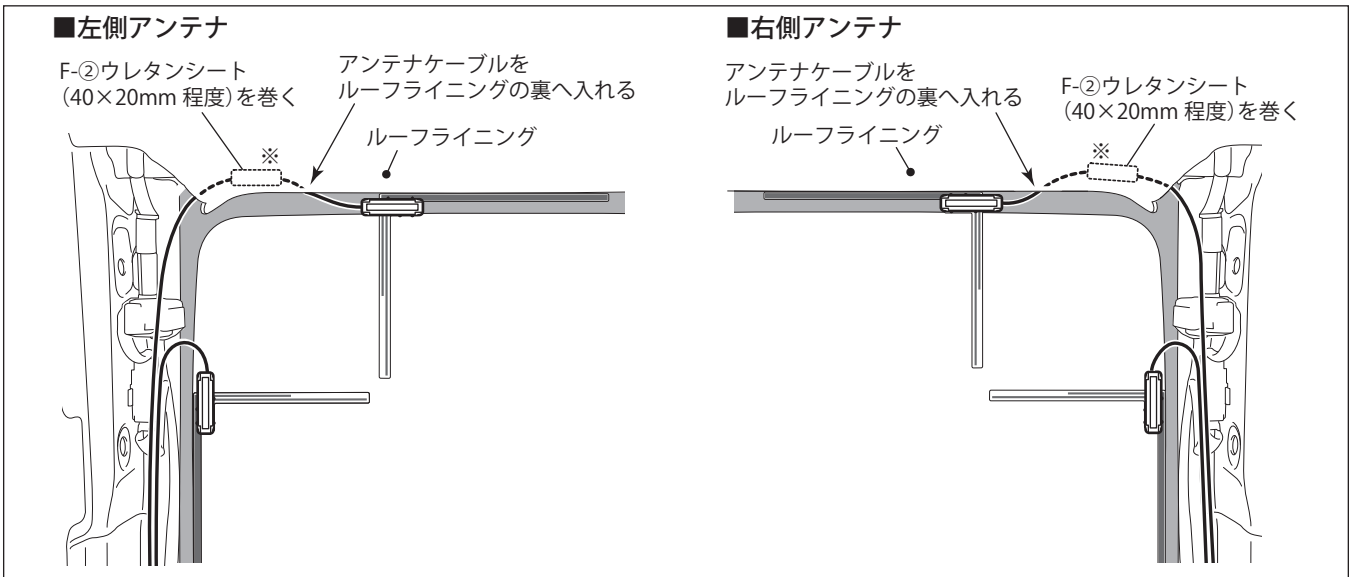
アドバイス

- ・図は左側フィルムアンテナです。右側はルーフ部とピラー部のフィルムアンテナの使い分けが逆になりますが、左側アンテナと対称に貼り付けてください。
- ・フィルムアンテナのマークの幅とアンプの給電端子の突起を確認して貼り付けてください。

注記

- ・B-①フィルムアンテナAのマークの幅は狭く、B-②フィルムアンテナBのマークの幅は広がっています。また、アンプの給電端子の突起はひとつのアンプの上下で幅が異なっていますので、B-①B-②フィルムアンテナA/Bのマークの幅に合わせて貼り付けてください。フィルムアンテナのマークとアンプの突起を合わせないと受信できません。
- ・アンテナケーブルを引っ張った状態で貼り付けしないでください。

(3) アンテナケーブルをピラー部に引き回す。

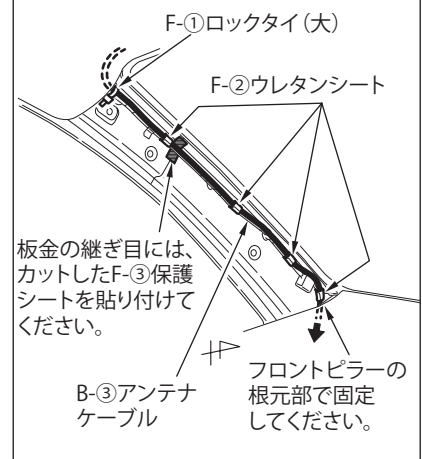


(4) B-③アンテナケーブルを、カットしたF-②ウレタンシート、F-①ロックタイ (大) で固定しながら、インパネ開口部へ配線します。

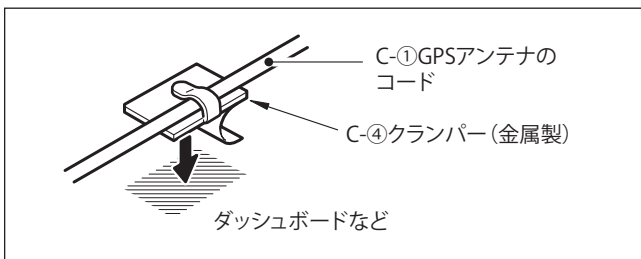
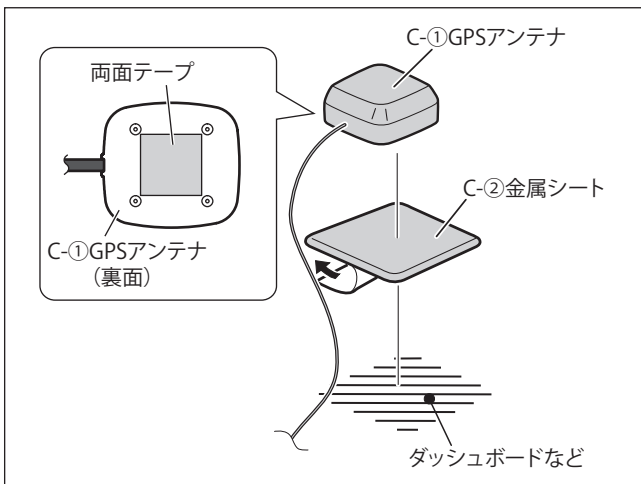
注 記

- ・ 図は左ピラー側を引き回す場合です。右ピラー側の場合は対称に行ってください。
- ・ ケーブルの配線位置に車両ブラケット等のシャープエッジ部がある場合には、断線防止のため、F-③保護シートをカットして貼り付けてください。
- ・ F-③保護シートを使用する際は、貼付け部の汚れや水分を十分にとり、油分は脱脂をしてください。
- ・ 気温が低く、F-③保護シートが低温になっている場合は、人肌程度に温めてください。
- ・ ノイズ防止のため、他のコード類からできるだけ離して配置してください。一緒に束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。
- ・ ケーブルをフロントピラー部に固定する際、F-②ウレタンシートがカーテンシールドエアバッグと干渉しないように貼り付けてください。
- ・ F-②ウレタンシートは、均等な間隔で貼り付けてください。
- ・ 車両ハーネスおよび配線したコードが噛み込んだりしていないか点検してください。
- ・ ケーブルの余長を束ねる際は、ドライブレコーダーなど他の用品の余長と一緒に束ねないでください。受信感度が低下するおそれがあります。

■左フロントピラー部



GPSアンテナの取付要領



ダッシュボードの上面などにC-②金属シートを貼り付け、その上にC-①GPSアンテナを両面テープで貼り付けます。
※取付場所は“車種別取付要領”をご覧ください。

注記

- C-②金属シートは、貼付面が平らでない場合、貼付面に沿ってあらかじめ曲げておかないとはがれる可能性があります。曲げてから貼り付けてください。
- C-②金属シートを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。
- 拭取り直後は拭いた水分などが残っており、はがれやすいです。良く乾燥させてから貼り付けてください。
- 貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。
- C-②金属シートは、切って小さくしないでください。十分な受信感度が得られなくなります。

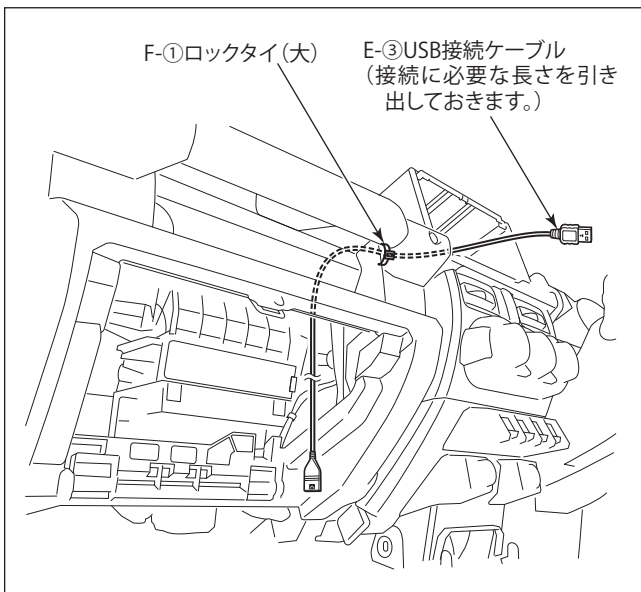
※C-①GPSアンテナのコードは、必要に応じてC-④クランプ（金属製）で固定します。

注記

- C-④クランプ（金属製）を貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。
- 拭取り直後は拭いた水分などが残っており、はがれやすいです。良く乾燥させてから貼り付けてください。
- 貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。
- コードをダッシュボードの隙間に押し込む際は、オーナメントリムーバー等の先端にクッションテープ等を取り付け、コードに傷がつかないようにして押し込んでください。

※C-①GPSアンテナのコードの余長を束ねる際は、ドライブレコーダーなど他の用品の余長と一緒に束ねないでください。受信感度が低下するおそれがあります。

USB接続ケーブルの取付要領



👍 アドバイス

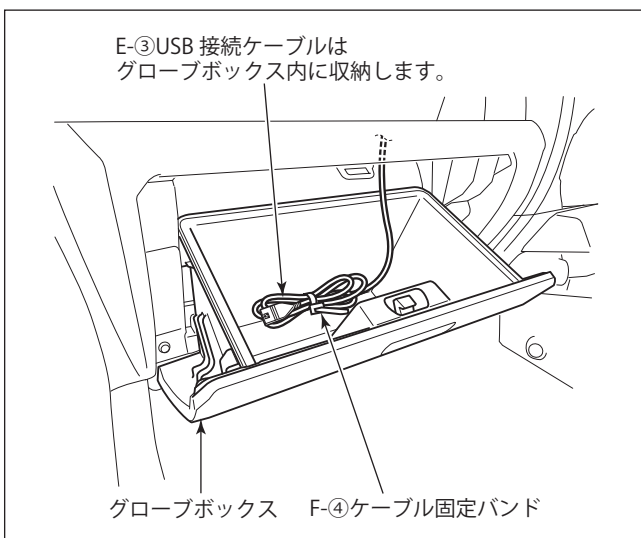
L-①VTR接続ケーブル [別売] を取り付ける場合は、E-③USB接続ケーブルと同様に配線してください。

- (1) E-③USB接続ケーブルは、A-①ナビゲーション本体との接続に必要な長さを引き出します。
- (2) F-①ロックタイ(大)などで固定しながら、E-③USB接続ケーブルをグローブボックス部へ引き回します。

注 記

- ・ E-③USB接続ケーブルの引き回し位置に、樹脂バリや金属部品のシャープエッジがある場合は、F-③保護シートをカットして貼り付けてください。
- ・ F-③保護シートを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。
- ・ 拭取り直後は拭いた水分などが残っており、はがれやすいです。良く乾燥させてから貼り付けてください。
- ・ 気温が低く、F-③保護シートが低温になっている場合は、人肌程度に温めてください。
- ・ 貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。

※配線の詳細は“車種別取付要領”をご覧ください。

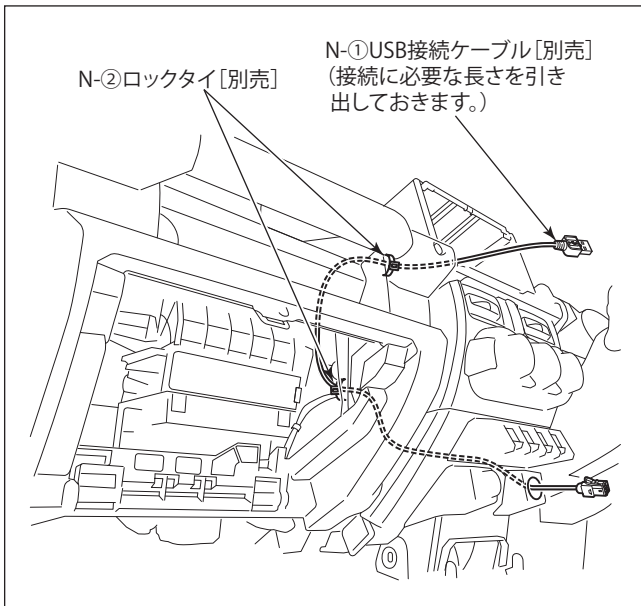


- (3) E-③USB接続ケーブルをグローブボックス内へ収納し、余長分はF-④ケーブル固定バンドで束ねます。

USB接続ケーブル [別売] の取付要領

👍 アドバイス

ランディには、USB接続ケーブル [別売] の設定がありませんので、取付対象外です。



注記

N-①USB接続ケーブル [別売] とE-③USB接続ケーブル [同梱] は、どちらか一方しか取り付けることができません。
N-①USB接続ケーブル [別売] を取り付ける場合、E-③USB接続ケーブル [同梱] は取り付けられなくなります。

- (1) N-①USB接続ケーブル [別売] は、別売のUSBソケットとの接続に必要な長さを引き出します。
- (2) N-②ロックタイ [別売] など固定しながら、N-①USB接続ケーブル [別売] をA-①ナビゲーション本体取付部へ引き回します。

注記

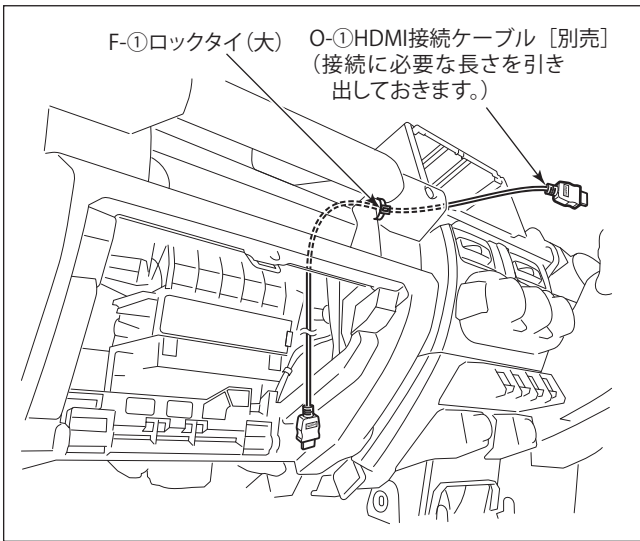
- N-①USB接続ケーブル [別売] の引き回し位置に、樹脂バリや金属部品のシャープエッジがある場合は、N-③保護シートをカットして貼り付けてください。
- N-③保護シートを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。
- 拭取り直後は拭いた水分などが残っており、はがれやすいです。良く乾燥させてから貼り付けてください。
- 気温が低く、N-③保護シートが低温になっている場合は、人肌程度に温めてください。
- 貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。

※配線の詳細などは“車種別取付要領”をご覧ください。

※別売のUSBソケット取付の詳細などはUSBソケットに同梱の取付説明書をご覧ください。

- (3) N-①USB接続ケーブル [別売] をA-①ナビゲーション本体との接続に必要な長さを確保し、余長分は車両ハーネスなどにN-②ロックタイ [別売] で固定します。

HDMI接続ケーブル [別売] の取付要領

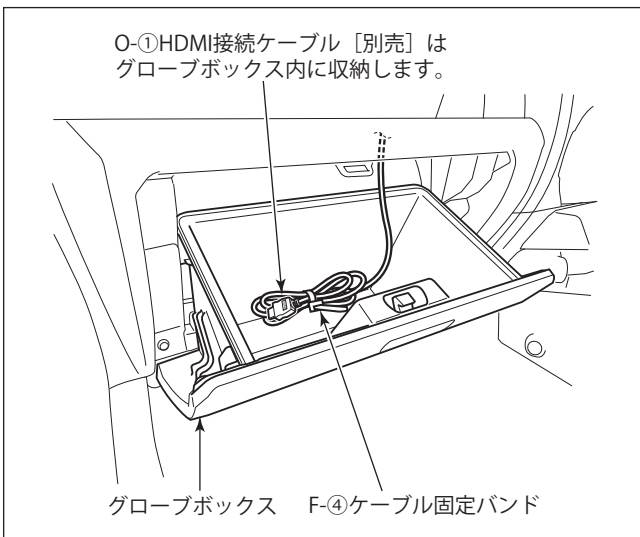


- (1) O-①HDMI接続ケーブル [別売] は、A-①ナビゲーション本体との接続に必要な長さを引き出します。
- (2) F-①ロックタイ (大) など固定しながら、O-①HDMI接続ケーブル [別売] をグローブボックス部へ引き回します。

注 記

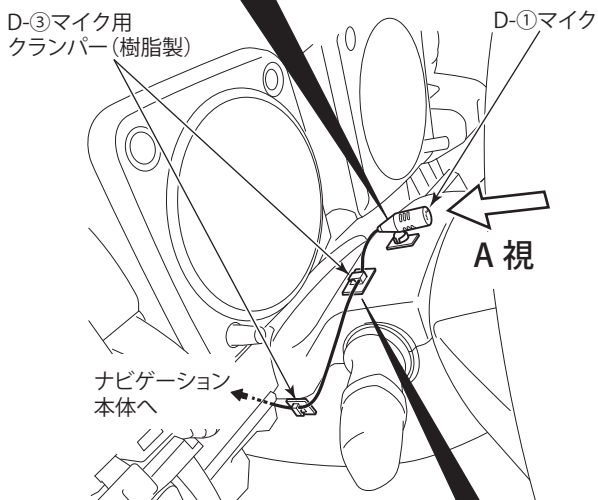
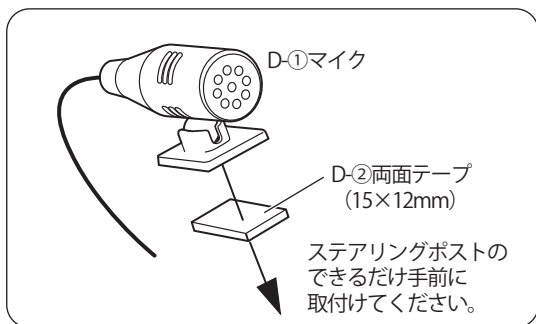
- O-①HDMI接続ケーブル [別売] の引き回し位置に、樹脂バリや金属部品のシャープエッジがある場合は、F-③保護シートをカットして貼り付けてください。
- F-③保護シートを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。
- 拭取り直後は拭いた水分などが残っており、はがれやすいです。良く乾燥させてから貼り付けてください。
- 貼付け後は上からよく密着させ、確実に固定してください。

※ 配線の詳細などは“車種別取付要領”をご覧ください。



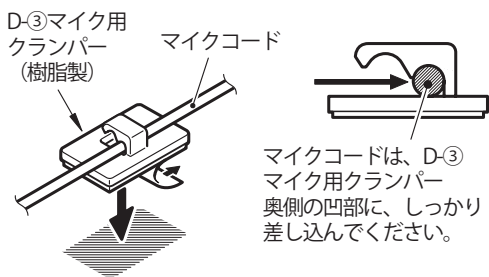
- (3) O-①HDMI接続ケーブル [別売] をグローブボックス内へ収納し、余長分はF-④ケーブル固定バンドで束ねます。
- ※ O-①HDMI接続ケーブル [別売] の余長は、E-③USB接続ケーブルの余長と一緒に束ねてください。

マイクの取付要領



※図はジムニー/ジムニーシエラの例です。

コードがステアリング機構等に噛み込まないように、D-③マイク用クランパー (樹脂製) で固定しながら配線してください。



マイクコードは、D-③マイク用クランパー奥側の凹部に、しっかり差し込んでください。

(1) D-①マイクにD-②両面テープ (15×12mm) を貼り付けます。

※D-①マイクをスライドさせ、マイククリップを外してから作業を行ってください。



(2) ステアリングポストの上面にD-①マイクを取り付けます。

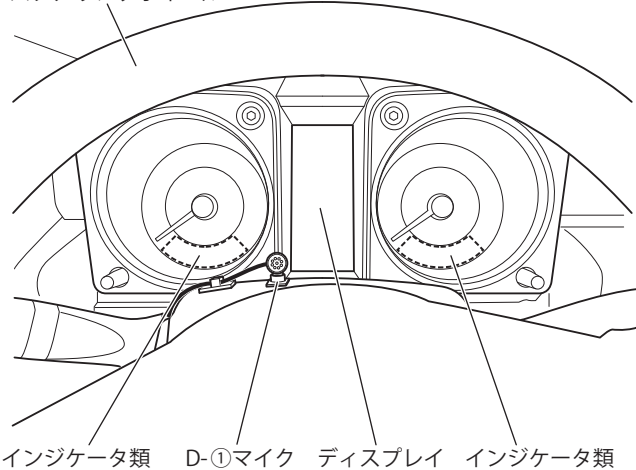
※取付場所は“車種別取付要領”をご覧ください。

(3) マイクコードは、D-③マイク用クランパー (樹脂製) で固定しながら配線します。

注記

- D-②両面テープとD-③マイク用クランパーを貼る面は、汚れや油分などをよく拭き取ってください。
- 拭取り直後は拭いた水分などが残っており、はがれやすいです。良く乾燥させてから貼り付けてください。
- 貼付け直後は粘着力が弱いので、圧着目的以外では触らないでください。
- 貼付け後は上からよく圧着させ、確実に固定してください。

ステアリングホイール

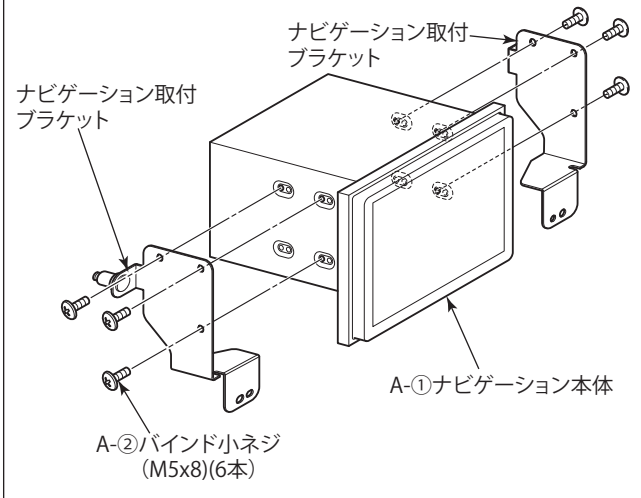


注記

メーターのインジケータ類やディスプレイの視界を遮らない場所にD-①マイクを取り付けてください。

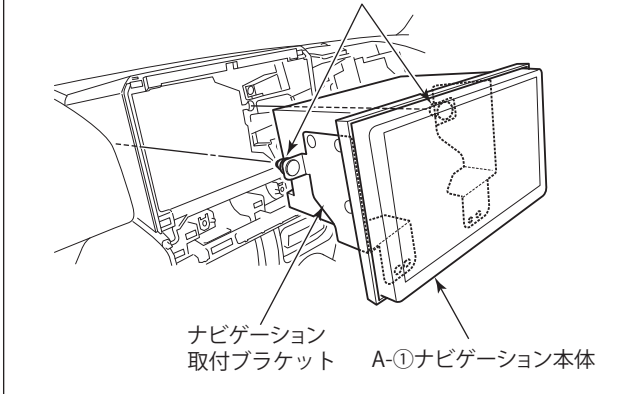
ナビゲーション本体の取付要領

※図はジムニー／ジムニーシエラの例です。



※図はジムニー／ジムニーシエラの例です。

ナビゲーション取付ブラケットのゴムブッシュは、車両側の受け部に確実に差し込んでください。



- (1) “車種別取付要領”を参照して、車両部品を取り外します。
- (2) A-①ナビゲーション本体を、ナビゲーション取付ブラケットに取り付けます。

👍アドバイス

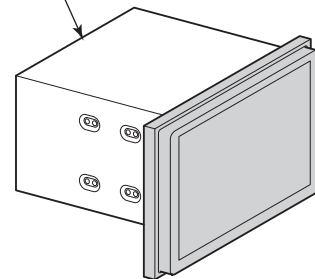
ナビゲーション取付ブラケットへの取付方法は車種により異なります。取付作業は、“車種別取付要領”の“ナビゲーション本体の取付要領”を参照して行ってください。

- (3) 各付属品の取付けおよび配線作業を行い、A-①ナビゲーション本体にコードを接続します。
- (4) ブラケット取付スクリューで、A-①ナビゲーション本体をインストルメントパネルに取り付けます。

注 記

A-①ナビゲーション本体の■部に過度な力/衝撃を与えると液晶部やタッチパネルが破損します。車両へ取り付ける場合には十分注意してください。

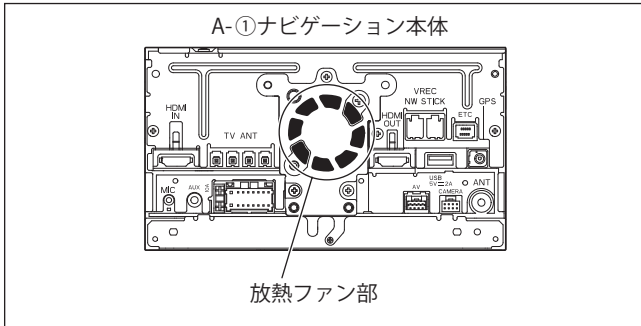
A-①ナビゲーション本体



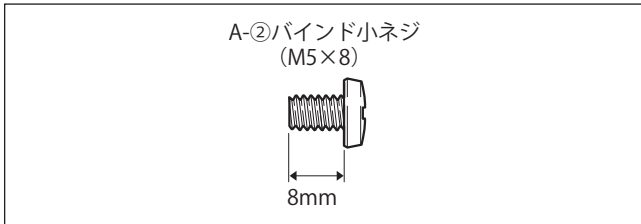
※取付け部の奥行きが充分にない場合は、グローブボックスを取り外し、グローブボックス側から手を差し入れて、コード類を整理しながら取り付けてください。

- (5) 取り外した車両の部品を元通りに取り付けます。

取り付けに際しての注意事項

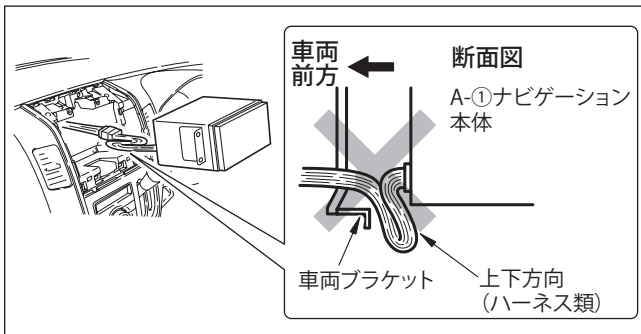


- A-①ナビゲーション本体を車両へ取り付ける際、放熱ファン部分をコード類でふさがないようにしてください。



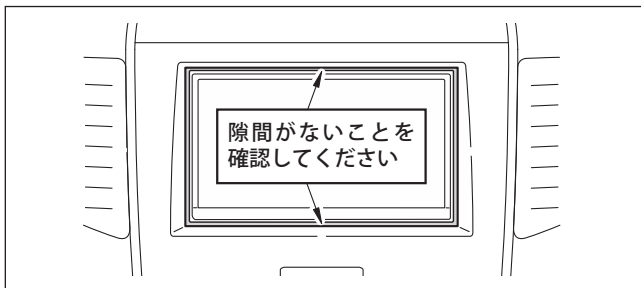
- A-①ナビゲーション本体をオーディオ取付ブラケットに固定するネジを紛失した場合は、必ず本機に付属している A-②バインド小ネジ (M5×8) と同形状のネジを使用してください。

※他のネジを使用すると A-①ナビゲーション本体を破損するおそれがあります。



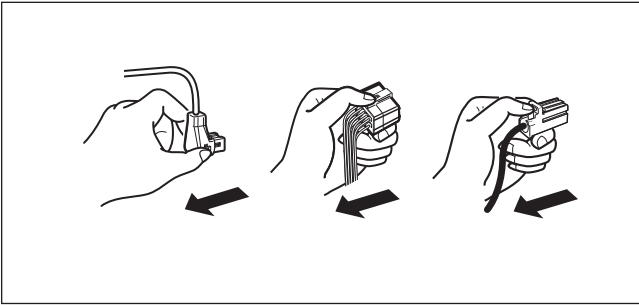
- K-④電源ハーネス[別売]を収納する際、図のように上下方向に束ねないでください。A-①ナビゲーション本体装着時に車両ブラケットと挟み込み、破損のおそれがあります。

- 取り付けにあたって、A-①ナビゲーション本体背面に余裕が少なく A-①ナビゲーション本体に接続するハーネスの余長処理が難しい場合は、本体両サイドや上下部の空間にハーネスを配線して、本体を取り付けてください。



- A-①ナビゲーション本体を取り付けた後、A-①ナビゲーション本体と、インパネセンターガーニッシュとの間に隙間が空いていないことを、必ず確認してください。

接続・結線に際しての注意事項



- コネクターは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、色が間違っている可能性がありますので、コネクターどうしの色を確認してください。また、無理に挿入しないでください。故障の原因となる場合があります。
- コネクターを外すときは、図のようにコネクター部分を持ってロックを押しながら引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。
- A-①ナビゲーション本体の画面にノイズが出るおそれがあるため、各アンテナケーブルをK-④電源ハーネス[別売]などといっしょに束ねたり、交差させたり、重ねたりしないでください。
- 各製品の結線と取り付けが終了後、車両の外した部品を取り付ける前に、必ず動作確認を行い、正常に動作することを確認してください。

注 記

各ケーブルの配策・取付・余長処理を行う場合、ケーブルの断線等に繋がるおそれがあるため、ケーブルの急激な折り曲げや、強く折り曲げる作業を行わないようお願いします。

注1 接続の際はキャップを取り外します。



注2 ヒューズを交換するときは、必ず同じ容量のヒューズと交換してください。

注3 本体取り付けの際、放熱ファン部分をコード類でふさがないようにしてください。

注4 本機にVTRなどの外部映像機器（AUX）を接続したときは、AUX設定が必要です。（34ページ参照）

注5 接続先を間違えないようにし、奥まで確実に差し込んでください。また、ナビゲーション本体取付時に外れないよう注意してください。

注6 接続先を間違えないようにし、端子の金属部分が見えなくなるまで確実に差し込み、抜け防止のためF-②ウレタンシートを必要なサイズにカットして巻き付けてください。

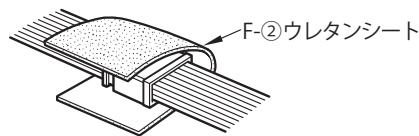


カットしたF-②ウレタンシート

注7 USBケーブル接続端子：E-③USB接続ケーブルまたはN-①USB接続ケーブル [別売] のいずれかを接続できます。どちらかを接続した場合、もう一方は接続できなくなります。

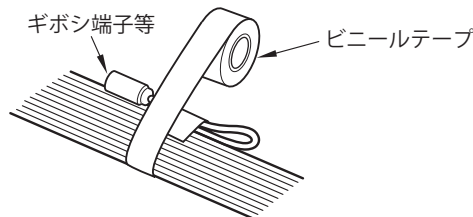
注8 接続しません。

注9 コネクタの接続部は異音防止のため、F-②ウレタンシートをカットしたものをコネクタの周囲に巻き付けてください。



F-②ウレタンシート

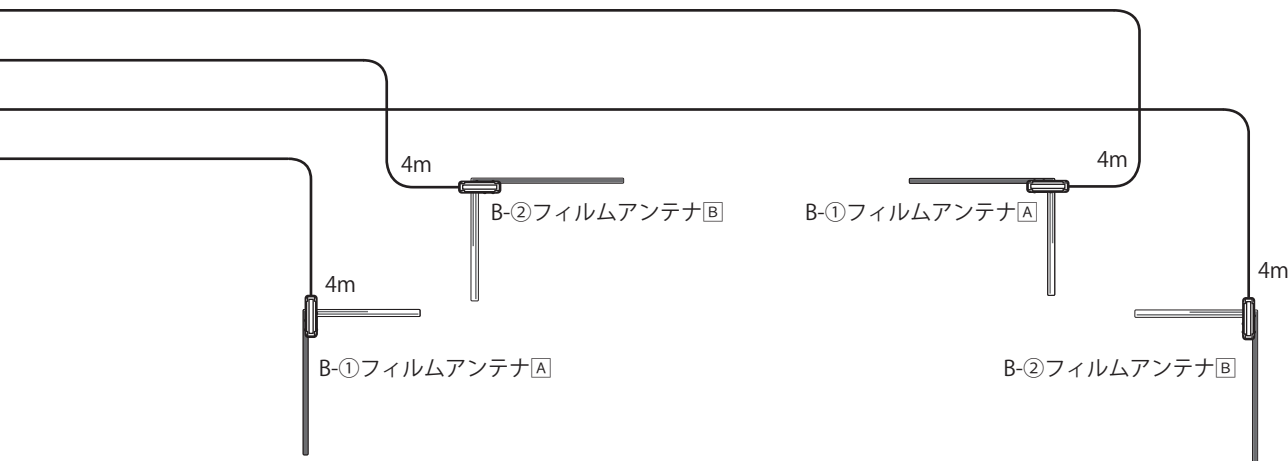
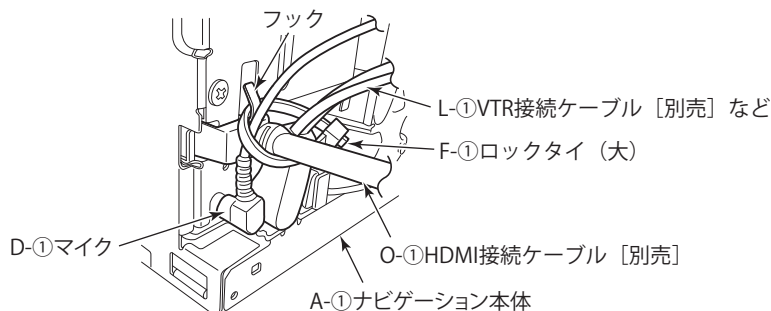
注10 使用しないギボン端子等は異音防止のため、ビニールテープでハーネスに巻き付けてください。



ギボン端子等

ビニールテープ

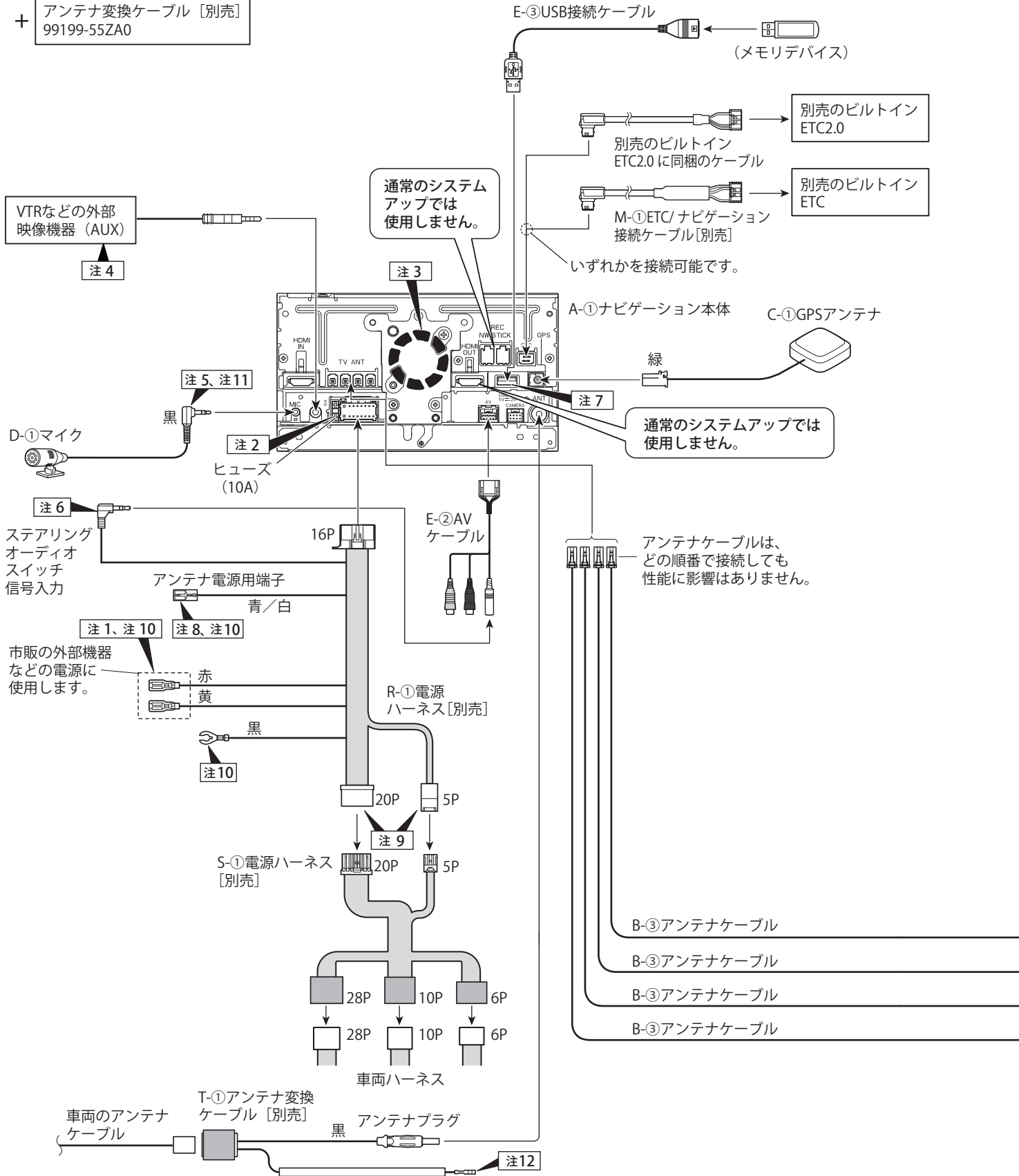
注11 接続後、F-①ロックタイ（大）を使って抜けないようにしっかりと固定してください。



■ランディに接続する場合

AV一体型メモリータイプナビゲーション 99099-77R23-N01 + 電源ハーネス [別売] 99093-55ZR3-N03 + 電源ハーネス [別売] 99199-55Z00 + ETC/ナビゲーション接続ケーブル [別売] 99000-79W33

+ アンテナ変換ケーブル [別売] 99199-55ZA0



注1 接続の際はキャップを取り外します。



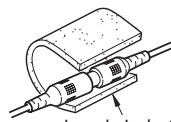
注2 ヒューズを交換するときは、必ず同じ容量のヒューズと交換してください。

注3 本体取り付けの際、放熱ファン部分をコード類でふさがないようにしてください。

注4 本機にVTRなどの外部映像機器（AUX）を接続したときは、AUX設定が必要です。（34ページ参照）

注5 接続先を間違えないようにし、奥まで確実に差し込んでください。また、ナビゲーション本体取付時に外れないよう注意してください。

注6 接続先を間違えないようにし、端子の金属部分が見えなくなるまで確実に差し込み、抜け防止のためF-②ウレタンシートを必要なサイズにカットして巻き付けてください。

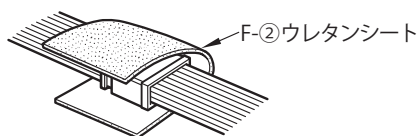


カットしたF-②ウレタンシート

注7 USBケーブル接続端子：E-③USB接続ケーブルまたはN-①USB接続ケーブル【別売】のいずれかを接続できます。どちらかを接続した場合、もう一方は接続できなくなります。

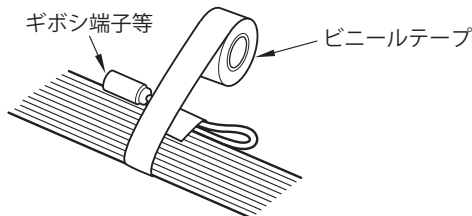
注8 接続しません。

注9 コネクターの接続部は異音防止のため、F-②ウレタンシートをカットしたものをコネクターの周囲に巻き付けてください。



F-②ウレタンシート

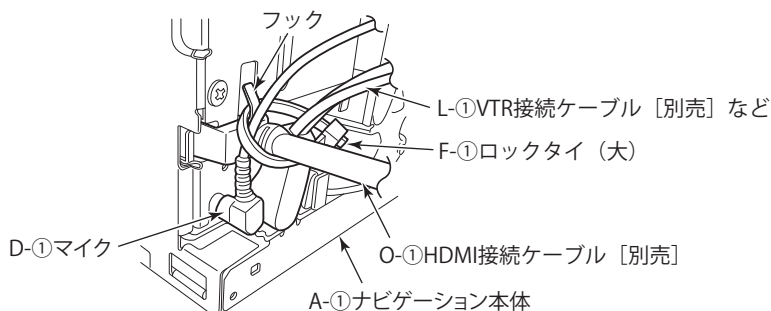
注10 使用しないギボシ端子等は異音防止のため、ビニールテープでハーネスに巻き付けてください。



ギボシ端子等

ビニールテープ

注11 接続後、F-①ロックタイ（大）を使って抜けないようにしっかりと固定してください。



フック

L-①VTR接続ケーブル【別売】など

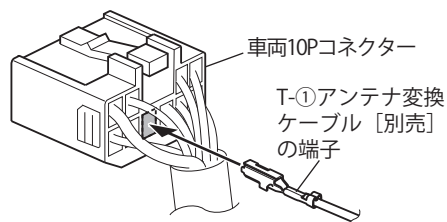
F-①ロックタイ（大）

D-①マイク

O-①HDMI接続ケーブル【別売】

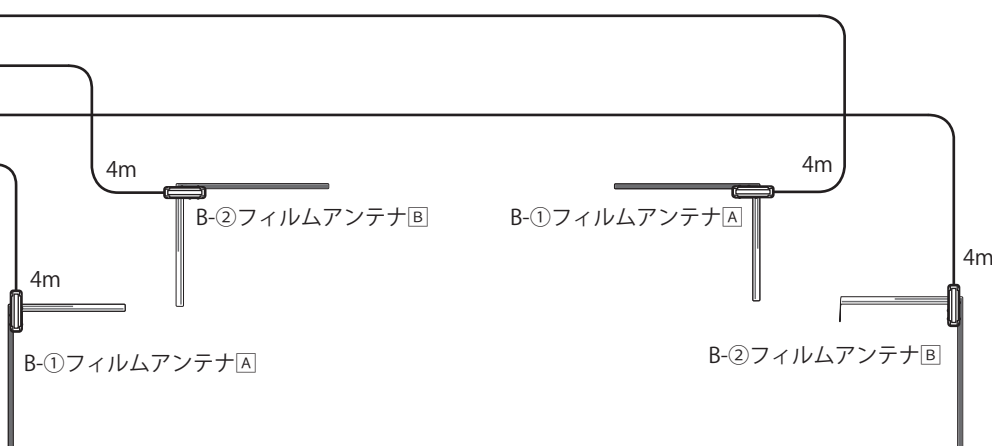
A-①ナビゲーション本体

注12 T-①アンテナ変換ケーブル【別売】の端子は、図のように車両10Pコネクターへ挿入してください。



車両10Pコネクター

T-①アンテナ変換ケーブル【別売】の端子



4m

B-②フィルムアンテナB

B-①フィルムアンテナA

4m

4m

B-①フィルムアンテナA

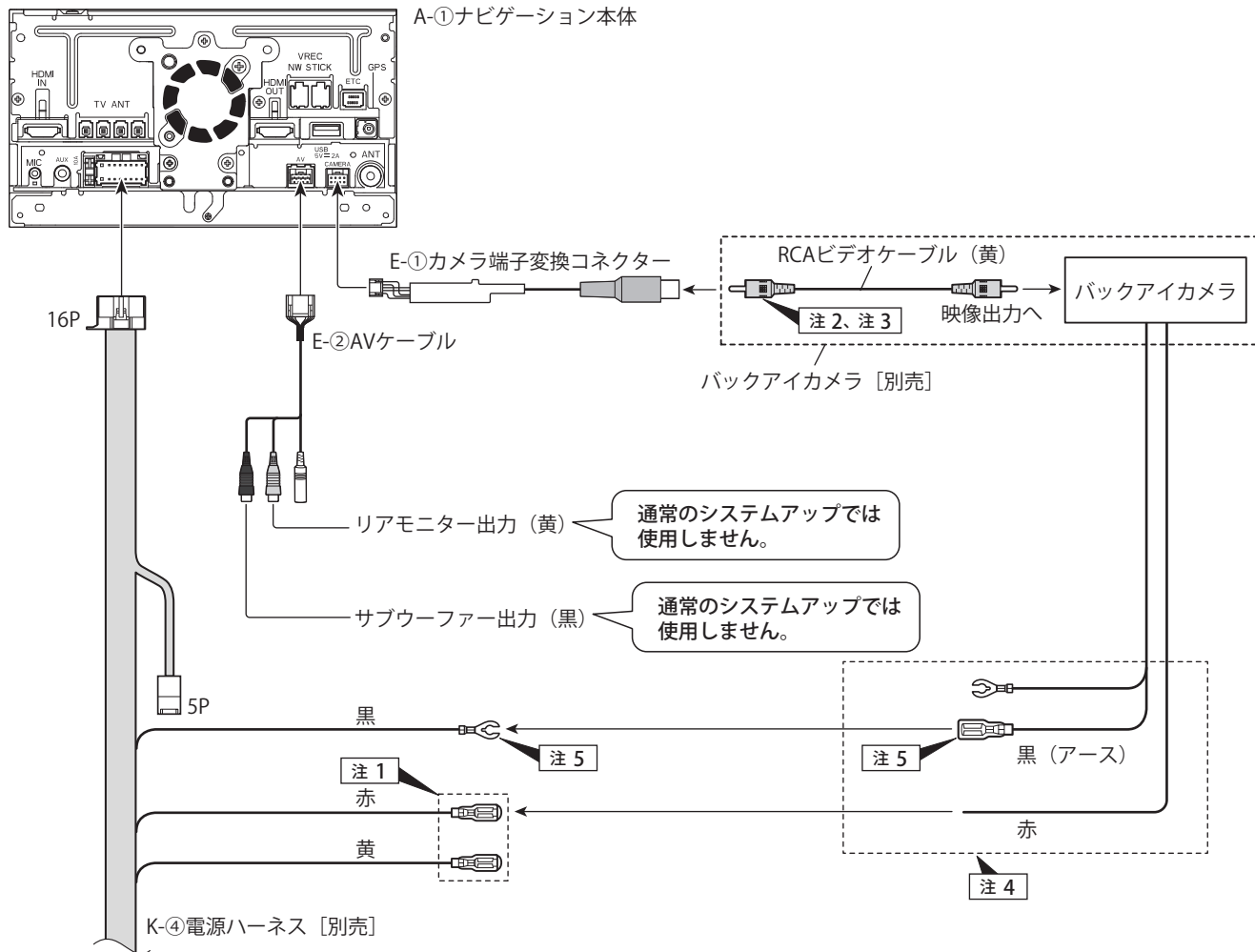
4m

B-②フィルムアンテナB

外部機器の接続

・本機には、市販のVTR、別売および市販の後席用モニター、別売のバックアイカメラ等が接続できます。

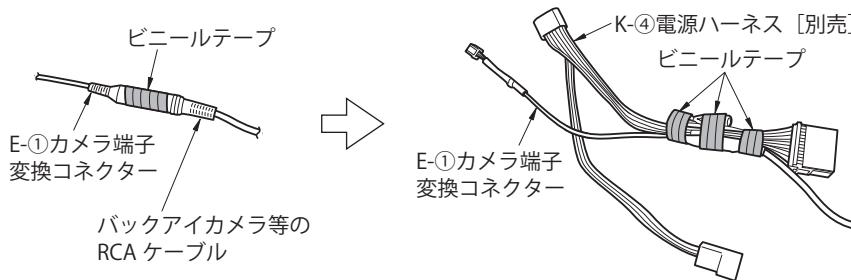
■ジムニー／ジムニーシエラに接続する場合



注記

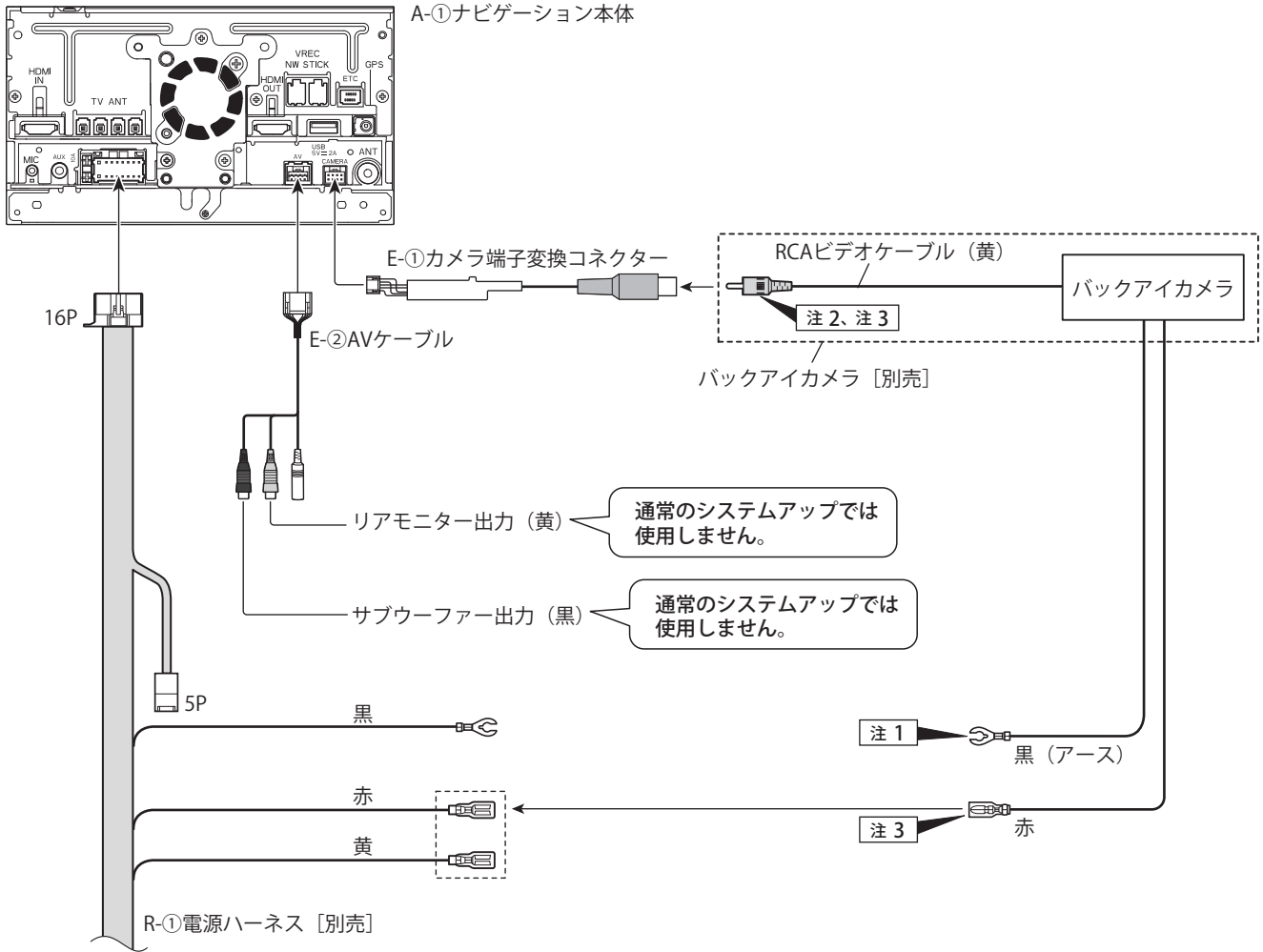
各ケーブルの配策・取付・余長処理を行う場合、ケーブルの断線等に繋がるおそれがあるため、ケーブルの急激な折り曲げや、強く折り曲げる作業を行わないようお願いします。

- 注1 接続の際はキャップを取り外します。(23ページの図を参照してください。)
- 注2 ・本機に、別売のバックアイカメラ等の外部機器を接続した場合は、設定を行う必要があります。(35～36ページ参照)
 ・接続するときは、本機および接続する製品の電源をOFFにしてから接続してください。
 ・接続する製品の端子の形状に合わせて、各種変換コードをお使いください。
- 注3 RCAビデオケーブル抜け防止および半かん合防止のため、接続後にビニールテープを図のように巻き付けてください。また接続部をK-④電源ハーネス [別売] のケーブル部に沿わせビニールテープで3箇所固定してください。



- 注4 接続方法の詳細は、バックアイカメラの取付説明書を参照してください。
- 注5 先端のギボシ端子およびくわ型端子を切り、バックアイカメラに同梱の電極ロッドで接続してください。

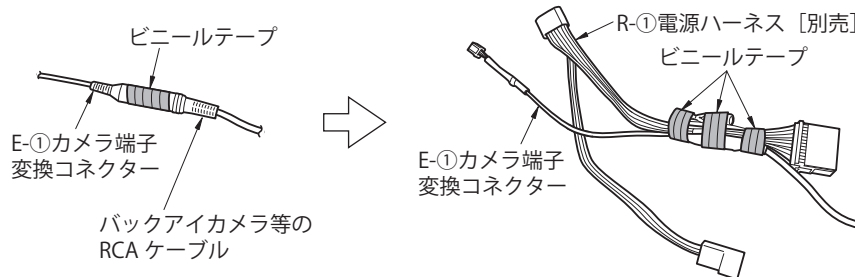
■ランディに接続する場合



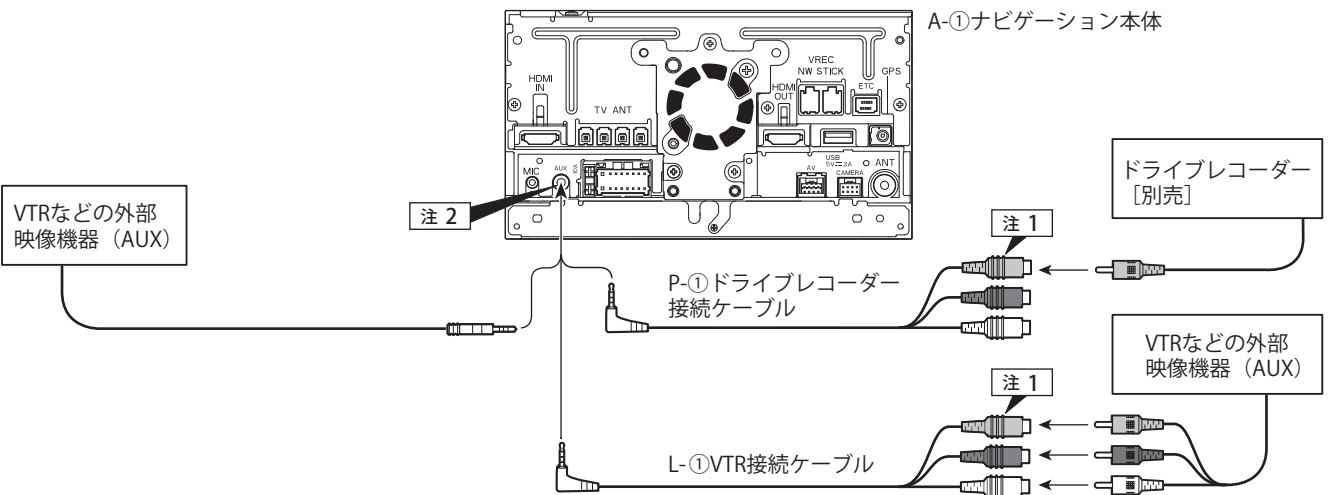
注記

各ケーブルの配策・取付・余長処理を行う場合、ケーブルの断線等に繋がるおそれがあるため、ケーブルの急激な折り曲げや、強く折り曲げる作業を行わないようお願いします。

- 注1 接続方法の詳細は、バックアイカメラの取付説明書を参照してください。
- 注2
 - ・本機に、別売のバックアイカメラ等の外部機器を接続した場合は、設定を行う必要があります。(35～36ページ参照)
 - ・接続するときは、本機および接続する製品の電源をOFFにしてから接続してください。
 - ・接続する製品の端子の形状に合わせて、各種変換コードをお使いください。
- 注3 RCAビデオケーブル抜け防止および半かん合防止のため、接続後にビニールテープを図のように巻き付けてください。また接続部をR-①電源ハーネス [別売] のケーブル部に沿わせビニールテープで3箇所固定してください。



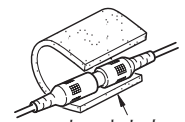
- AUX のみを使用して VTR などの外部映像機器を接続する場合は、接続する製品の端子形状に合わせて VTR 接続ケーブル[別売]やドライブレコーダー接続ケーブル[別売]をお使いください。



注記

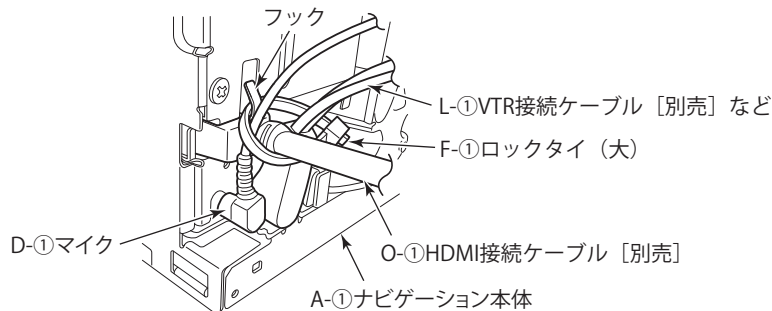
各ケーブルの配策・取付・余長処理を行う場合、ケーブルの断線等に繋がるおそれがあるため、ケーブルの急激な折り曲げや、強く折り曲げる作業を行わないようお願いします。

- 注 1
 - 接続後は抜け防止のためF-②ウレタンシートを必要なサイズにカットして巻きつけます。
 - 本機に、市販のVTR等の外部機器を接続した場合は、それぞれの設定を行う必要があります。(34ページ参照)
 - 接続するときは、本機および接続する製品の電源をOFFにしてから接続してください。
 - 接続する製品の端子の形状に合わせて、各種変換コードをお使いください。
 - 接続する製品の音声モノラル（1系統）出力の場合は、音声入力のL側（白）とR側（赤）に接続できるように市販の変換コードをご使用ください。



カットした F-②ウレタンシート

- 注 2 接続後、F-①ロックタイ（大）を使って抜けないようにしっかりと固定してください。

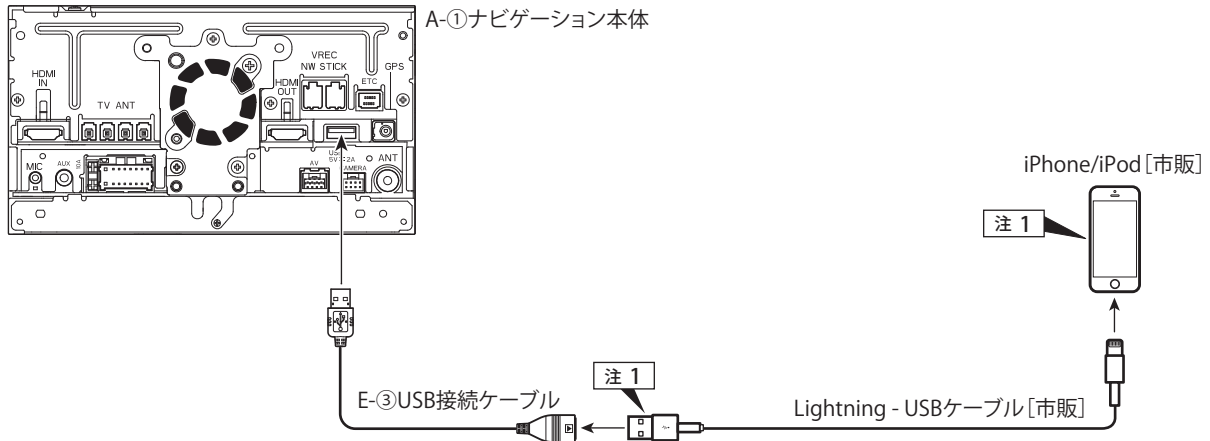


・本機には、市販の iPhone やスマートフォン等が接続できます。

注 記

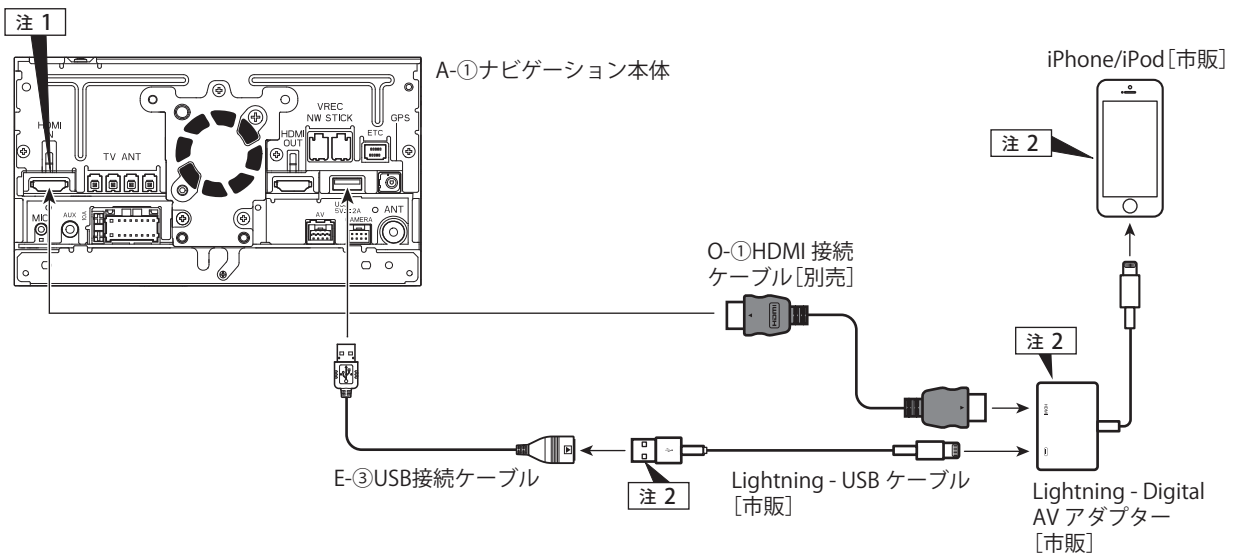
各ケーブルの配策・取付・余長処理を行う場合、ケーブルの断線等に繋がるおそれがあるため、ケーブルの急激な折り曲げや、強く折り曲げる作業を行わないようお願いします。

■ iPhone/iPod を USB 接続する場合 (iPod ソースで音楽が楽しめます。)

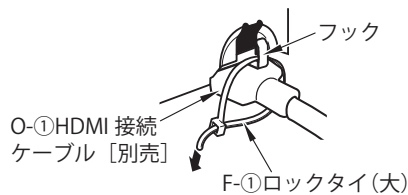


注 1 車載用製品ではありません。車内に放置しないでください。

■ iPhone/iPod を HDMI 接続する場合

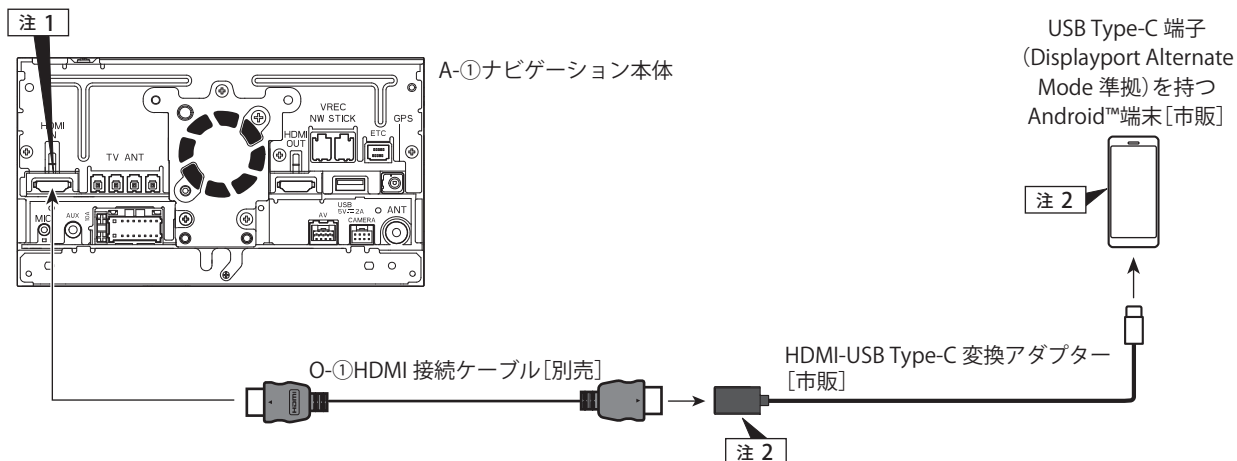


注 1 O-①HDMI接続ケーブル [別売] を接続するときは、F-①ロックタイ (大) を使って、O-①HDMI接続ケーブル [別売] が抜けないようしっかりと固定してください。



注 2 車載用製品ではありません。車内に放置しないでください。

■ Android™端末を HDMI 接続する場合



注 1 O-①HDMI接続ケーブル [別売] を接続するときは、F-①ロックタイ (大) を使って、O-①HDMI接続ケーブル [別売] が抜けないうっかりと固定してください。(28ページの図を参照してください。)

注 2 車載用製品ではありません。車内に放置しないでください。

車両取り外し部品の復元と動作確認

車両電装品（ランプ、スイッチ、計器類等）および、A-①ナビゲーション本体が正常に動作するか、必ず確認してください。

⚠ 警告

部品の締め忘れ（緩み）がないか、再度点検してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込みや、かみ込みがないか点検してください。断線、切断などで火災、感電の原因となります。

仮配線の動作確認などで一時的にバッテリーの⊖端子を接続した場合のご注意

注 記

本機が動作しているときは絶対にバッテリーの⊖端子を外さないでください。
仮配線の動作確認などが終わった後にバッテリーの⊖端子を外す場合は、必ずイグニッションキーをACC（アクセサリ）ポジションからOFFポジションにした後、10秒程度時間を経てからバッテリーの⊖端子を外すようにしてください。

■ 接続の確認を行う

① バッテリーを接続します

取り付け・接続に誤りがないかもう一度確認し、取り外した車の部品を元通りに取り付けてから、バッテリーの⊖側端子にケーブルを接続してください。

② 安全のため、必ずパーキングブレーキをかけます

③ 車のエンジンを始動します

バッテリーがあがらないよう、エンジンをかけてください。



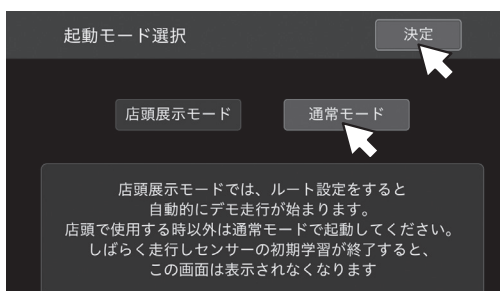
⚠ 警告

エンジンをかけているときは排気ガスがこもらないように、十分な換気を行ってください。
特にガレージなど、閉めきった場所でエンジンをかけたまま長時間の作業を行うと排気ガスが充満し、非常に危険です。

注 記

バッテリー⊖端子を外すと、各機能の設定が出荷状態に戻る場合があります。

④ 次の画面が表示されたら、画面の**通常モード** → **決定**の順にタッチします

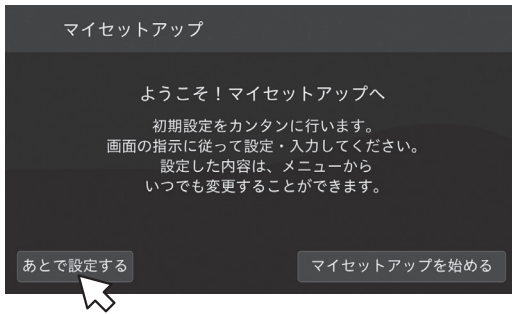


この画面は、初期学習（40ページ参照）が完了していない時にエンジンを始動すると表示されます。

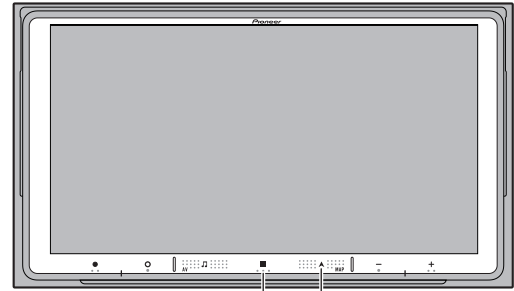
👉 アドバイス

店頭展示モードにタッチしないでください。
タッチしてしまった場合は、一度イグニッションOFFにしてからエンジンをかけ直してください。

- ⑤ 次の画面が表示されたら、**あとで設定する** にタッチします



- ⑥ **田** ボタンにタッチして、トップメニューを表示させ、**設定** にタッチします



田 ボタン ▲ ボタン

- ⑦ **田** にタッチしてから **システム情報** → **接続状態** の順にタッチします



- ⑧ 接続状態画面が表示されたら、各項目の接続確認をします



■接続状態画面の見かた

GPS アンテナ

GPS アンテナの取付け状態が表示されます。GPS アンテナが正しく接続されているときは「OK」、接続されていない場合は「未接続」が表示されます。右側に表示されているアンテナのイラストでGPS アンテナの受信状態を確認できます。電波の受信しやすい見晴らしの良い場所で2本以上バーが表示されていれば良好です。

測位状態

GPS の現在の測位状態（3次元測位、2次元測位、未測位）と、測位に使われている衛星数（橙色）、受信中の衛星数（黄色）が表示されます。3つ以上の衛星の電波を受信すると現在地の測位が可能になります。

取付位置

ナビゲーション本体の設置状態が表示されます。正しく設置されているときは「OK」、設置状態に問題があるときは、「振動許容範囲外」または「取付角度許容範囲外」と表示されます。

車速パルス

現在本機が認識している車速パルスの数が表示されます。車を走行させると、測定したパルス数が表示されます。パルス数は速度によって変化します。車速パルスの確認は、低速（時速5km程度）で行ってください。

バック信号

バック信号入力の接続状態を確認できます。パーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏んでから、シフトレバーを「R」（リバース）の位置から「R」（リバース）以外の位置にすると「HIGH」と「LOW」の表示が入れ替わります。

車両スイッチ簡易連動

使用しません。

接続アダプター連動

使用しません。

パーキングブレーキ

パーキングブレーキの状態が表示されます。パーキングブレーキがかかっているときは「ON」、解除されているときは「OFF」と表示されます。

イルミネーション

イルミ電源の状態が表示されます。車のライトが点灯しているときは [ON]、消灯しているときは [OFF] と表示されます。

ETC ユニット／ETC2.0 ユニット

ETC 車載器／ETC2.0 車載器（別売）の接続状態が表示されます。必ずセットアップしてから確認してください。正しく接続されているときは「OK」、接続されていない場合は「未接続」、エラーが発生したときは、エラー番号が表示されます。

車載機管理番号

ETC 車載器／ETC2.0 車載器（別売）の番号が表示されます。車載器が正しく接続されていない場合は表示されません。

カード有効期限

現在接続中の ETC 車載器／ETC2.0 車載器（別売）に挿入したカードの有効期限が表示されます。車載器が正しく接続されていない場合や、車載器の機種によっては表示されないことがあります。

ネットワークスティック

使用しません。

ドライブレコーダー

使用しません。

※画面の表示が上記と異なる場合は、正しく接続されていません。もう一度、接続に間違いがないか結線図を参照して確認してください。

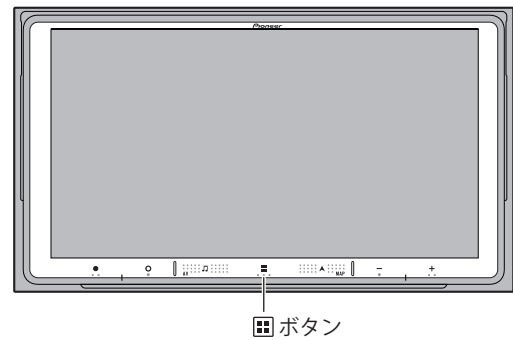
⑨ 接続の確認が終わったら、A-①ナビゲーション本体の  ボタンを押して地図画面に戻します。

外部機器／映像入力の設定を行う

本機に別売品や市販品の外部機器を接続した場合、各機器に対応するための設定を行う必要があります。
 ※作業は、必ずエンジンをかけた状態で行ってください。
 ※車検・整備等でバッテリー端子を外した場合、各機能の設定が出荷状態に戻っている場合があります。その場合、再度設定し直してください。

警告

エンジンをかけて設定・調整する場合は、パーキングブレーキをかけ、ギアをPレンジまたはニュートラルとし、車が動き出さないようにしてください。



< AUXの設定 >

本機に別売のVTR接続ケーブル（99000-79X94）等の外部機器を接続した場合は、以下の設定を行ってください。

- 1 田ボタンにタッチし、トップメニューを表示させます
- 2 画面下部の ⚙️ 設定 にタッチします



- 3 田 → 入力/出力設定 の順にタッチします



- 4 **AUX入力設定** にタッチして、**ON** にします



アドバイス

AUX入力設定 を **ON** にすると、AVメニューの **AUX** が選択できるようになります。

VTRやドライブレコーダーなどの外部機器を接続しない場合は、**OFF** に設定してください。

- 5 設定したら **X** にタッチします

<カメラ設定>

- 1 ボタンにタッチし、トップメニューを表示させます
- 2 画面下部の **設定** の順にタッチします



- 3 → **カメラ設定** の順にタッチします



- 4 各項目にタッチして設定します。



バックカメラ入力

本機にバックアイカメラを接続したときに設定します。

ON	本機にバックアイカメラを接続したときに設定します。
OFF	バックアイカメラを接続していないまたは一時的に使用しないときに設定します。

カメラ極性設定

本機にバックアイカメラを接続したときに車のバック信号の極性に合わせて設定します。

High	接続状態画面で、シフトレバーをリバース (R) に切り換えた場合に「バック信号」の表示が [High] になる車両のときに選びます。
Low	接続状態画面で、シフトレバーをリバース (R) に切り換えた場合に「バック信号」の表示が [Low] になる車両のときに選びます。

アドバイス

バックカメラ入力 を ON にすると設定できます。

駐車アシスト線表示

駐車アシスト線の表示 / 非表示を設定します。

アドバイス

バックカメラ入力 を ON にすると設定できます。

ON	駐車アシスト線を表示します。
OFF	駐車アシスト線を表示しません。

アドバイス

駐車アシスト線の表示機能がある別売のバックアイカメラ等と組み合わせる場合は、「OFF」に設定してください。

駐車アシスト線調整

駐車アシスト線の調整をします。詳しくは、「駐車アシスト線の調整」(36 ページ) を参照してください。

接続するバックカメラの種類

本機に接続するバックアイカメラの種類を設定します。

HDカメラ	HD画質のカメラを接続するときに設定します。
ノーマルカメラ	SD画質のカメラを接続するときに設定します。

アドバイス

バックカメラ入力 を ON にすると設定できます。

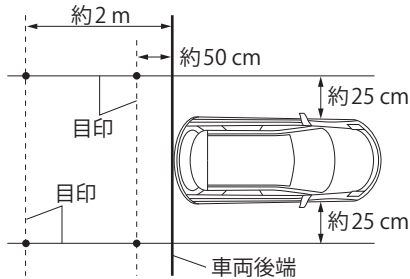
- 5 設定したら にタッチします

< 駐車アシスト線の調整 >

👉 アドバイス

あらかじめ駐車アシスト線の表示を「ON」にしてください。

- 1 車両の幅+両側約25cm、車両後端から後ろ側へ+約50cm と+ 約2m の位置にガムテープなどで目印をつける



- 2 ボタンにタッチし、トップメニューを表示させます
- 3 画面下部の **設定** にタッチします



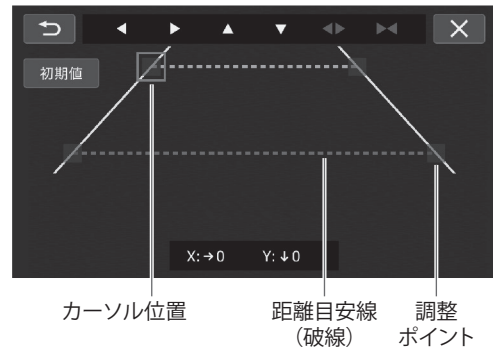
- 4 → **カメラ設定** の順にタッチします



- 5 **駐車アシスト線調整** にタッチします



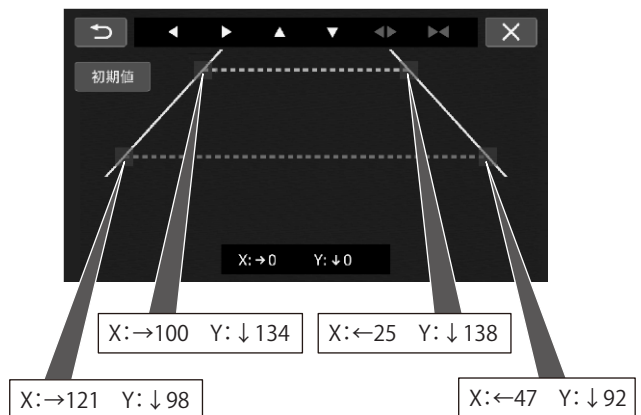
- 6 調整ポイントまたは距離目安線をドラッグして位置を調整します



初期値	ポイントの位置が工場出荷状態に戻ります。
	調整ポイントにタッチした後でタッチすると、位置を調整できます。
	距離目安線にタッチした後でタッチすると、左右の調整ポイントをまとめて調整できます。


※ランディの場合

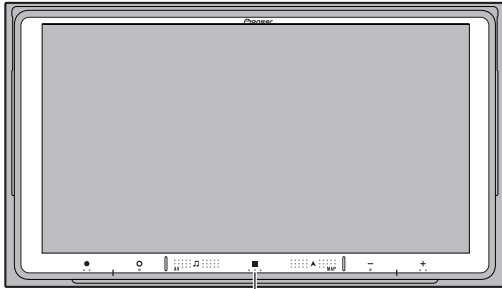
ランディに別売のバックアイカメラを取り付けた場合は、次の値に設定してください。



- 7 設定したら にタッチします

ステアリングオーディオスイッチの設定を行う

- 1  ボタンにタッチし、トップメニューを表示させます



 ボタン

- 2 画面下部の  **設定** にタッチします



- 3  → **ステアリングリモコン設定** の順にタッチします



- 4 設定したい項目にタッチします

**OFF**

ステアリングオーディオスイッチが装備されていない場合に選択してください。

学習

あらかじめ登録されている機能以外の操作を設定したい場合に選択してください。(割り当て方法は、38～39ページを参照してください。)

トヨタ/ダイハツ

ランディであらかじめステアリングオーディオスイッチに割り当てられた機能のまま使用したい場合に選択してください。

スズキ

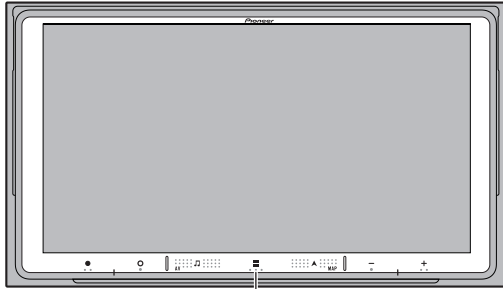
ジムニー、ジムニーシエラであらかじめステアリングオーディオスイッチに割り当てられた機能のまま使用したい場合に選択してください。

- 5 設定したら  にタッチします

ステアリングオーディオスイッチに機能を割り当てる

ステアリングオーディオスイッチに機能を割り当てる場合は、以下の設定を行ってください。

- 1 **田** ボタンにタッチし、トップメニューを表示させます
- 2 画面下部の **設定** にタッチします



田 ボタン



- 3 **→** **ステアリングリモコン設定** の順にタッチします



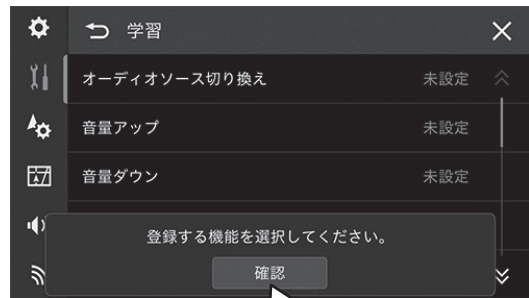
- 4 **学習** にタッチします



- 5 **機能登録** にタッチします



- 6 **確認** にタッチします



⑦ ステアリングオーディオスイッチに割り当てたい機能を選んでタッチします

ステアリングオーディオスイッチには以下の機能を割り当てられます。

- オーディオソース切り換え ※1
- AVソースの音量アップ/ 音量ダウン
- トラックアップ/ トラックダウン
- ミュート ON/ OFF
- 通話終了
- 通話開始
- 広域または詳細
- AV/ 現在地切換
- カメラビュー表示 ※2
- カスタムキー①～③
- 通話開始/ 通話終了

※1：iPhoneでBluetoothとUSBを同時に接続しているとSDソースに切り換わらない場合があります。

※2：カメラビュー表示連動設定が連動OFFのときに設定できます。

⑧ 機能を割り当てるステアリングオーディオスイッチのスイッチを2秒以上押す

ステアリングオーディオスイッチに機能が割り付けられます。

⑨ 設定したら \times にタッチする

センサー学習のエラーメッセージ

接続確認と各設定を完了し、走行を開始すると本機は自動的に3Dハイブリッドセンサーの初期学習を行います。その際、次のようなエラーメッセージが表示されたときは、エラーの原因を取り除いてください。

<走行開始後のエラーメッセージ>

- [車速信号線が未接続です。]
- [車速パルス信号が異常です。接続を確認してください。]
結線図（22～25ページ）を確認して電源ハーネスの車速信号入力の接続先および接続状態を確認してください。
- [車速パルスが接続されていません。簡易ハイブリッドで動作します。]
結線図（22～25ページ）を確認して電源ハーネスの車速信号入力を接続してください。接続すると、3Dハイブリッドで初期学習をやり直します。

<その他のエラーメッセージ>

- [測位不能になりました。お買上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口に御相談ください。]
ナビゲーション本体の故障、劣化等が考えられます。お買上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口にご相談ください。
- [GPSアンテナが接続されていません。接続を確認してください。]
- [GPSアンテナに異常があります。お買上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口に御相談ください。]
GPSアンテナの接続を確認してください。正しく接続されている場合は、断線・故障・劣化等が考えられます。
- [内蔵のセンサーが異常です。お買上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口に御相談ください。]
内蔵のセンサーの故障が考えられます。お買上げの販売店またはパイオニア修理受付窓口にご相談ください。

取り付け完了後の確認事項

1. メモリータイプナビゲーションの動作確認を終えたら、取り外した車両部品を元通りに取り付けます。
※コード類がかみ込んでいないことを必ず確認してください。ショート事故による火災・感電の原因となります。
※ネジ等の締め忘れ（緩み）がないよう復元してください。
2. 最後に、ヘッドランプ、ブレーキランプ、警告灯などに異常がないか確認を行ってください。

取扱説明書、保証書等は全てお客様にお渡しください。

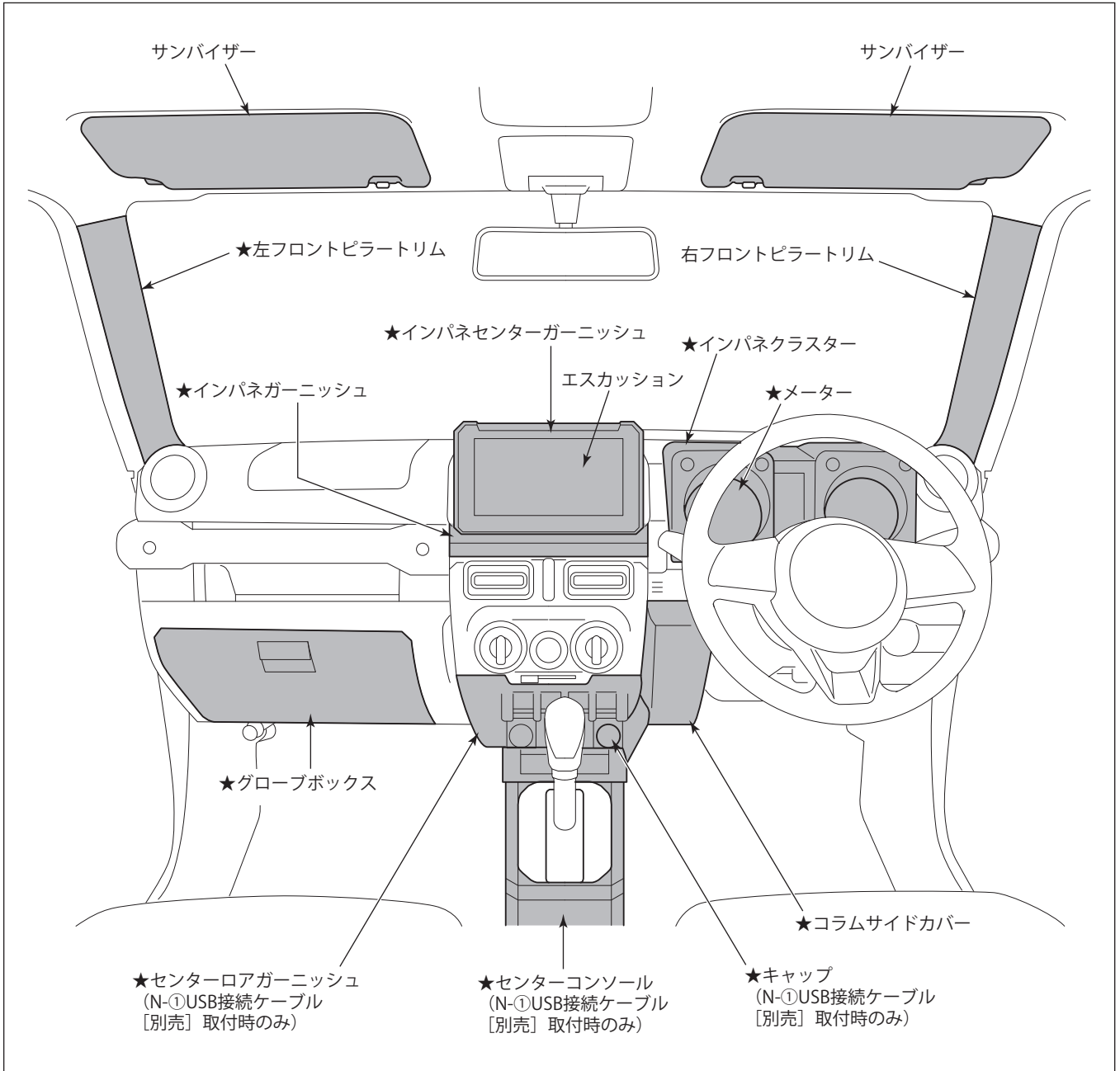
ジムニー／ジムニーシエラ

取り外し部品一覧

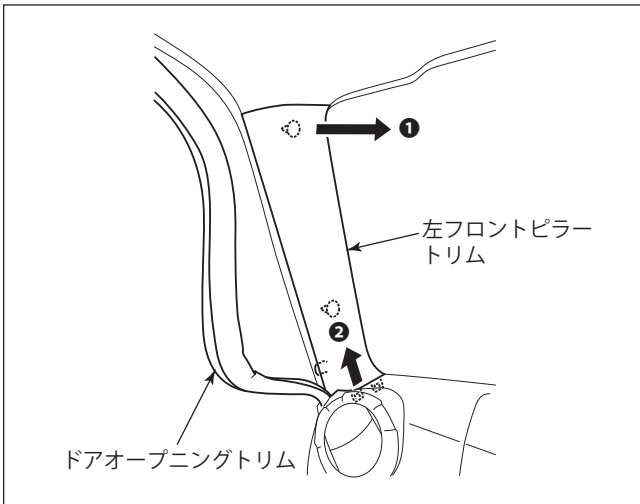
下図に示す車両部品（■部）を取り外します。

👍 アドバイス

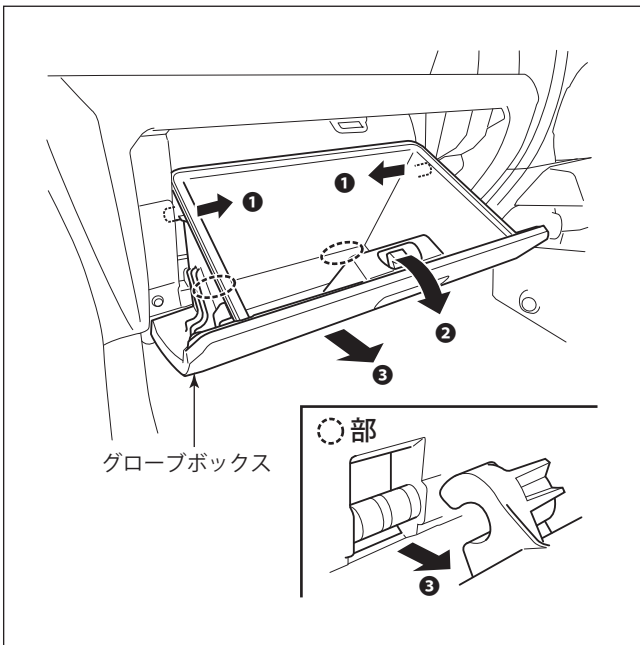
名称に“★”の付いている部品は、“車両部品の取り外し”に詳細図が記載されています。



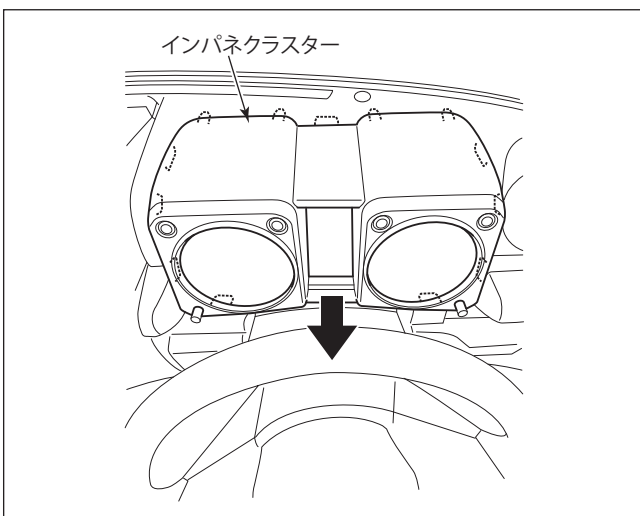
車両部品の取り外し



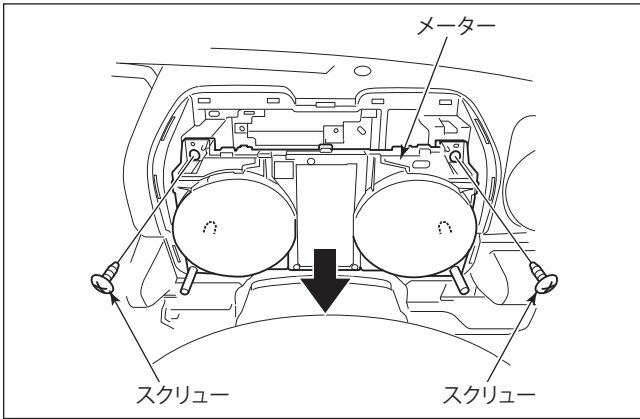
- (1) サンバイザーを取り外します。
- (2) ドアオープニングトリムをめくり、左右のフロントピラートリムを取り外します。



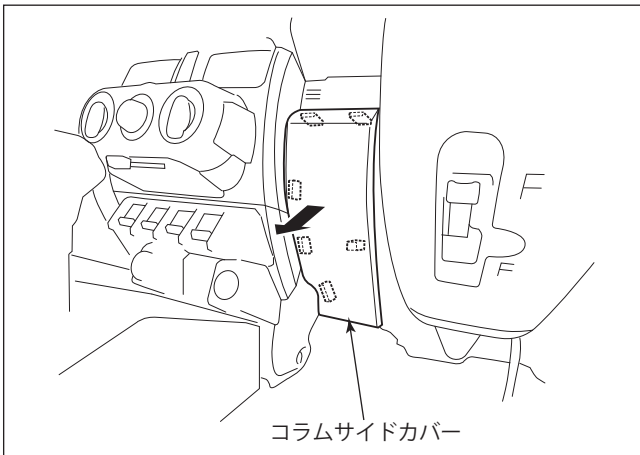
- (3) グローブボックスを取り外します。



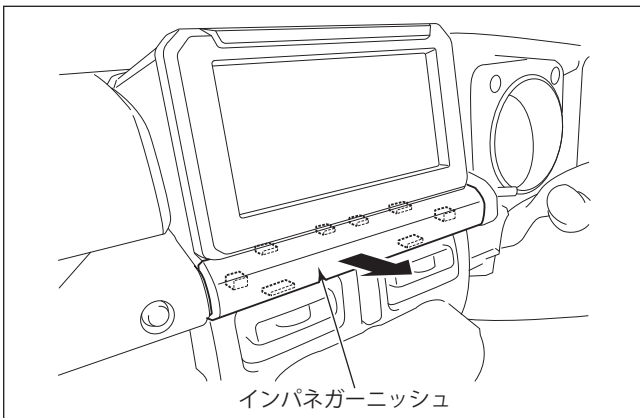
- (4) インパネクラスターを取り外します。



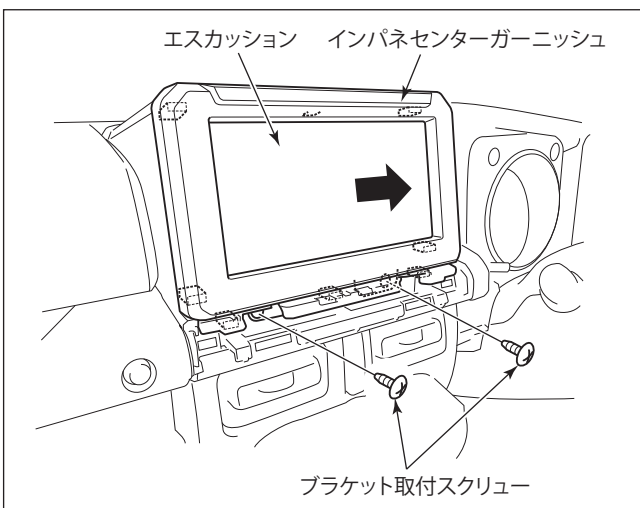
- (5) スクリュー (2本) を外し、メーターを取り外します。
- (6) メーターからメーター用配線を外します。



- (7) コラムサイドカバーを取り外します。

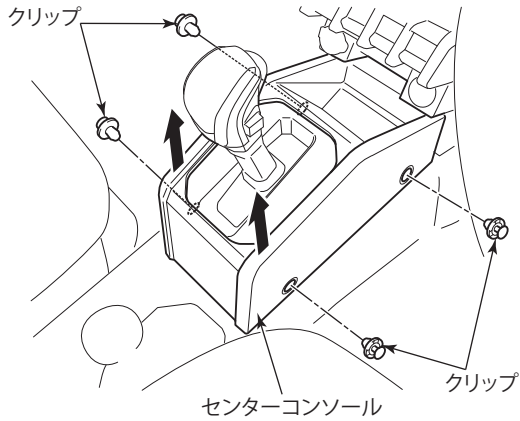


- (8) インパネガーニッシュを取り外します。



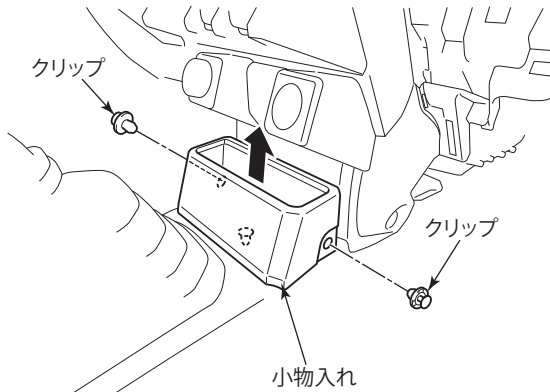
- (9) インパネセンターガーニッシュからブラケット取付スクリュー 2本を取り外します。
- (10) インパネセンターガーニッシュを引き出し、オーディオ用配線を取り外します。

AT車の場合



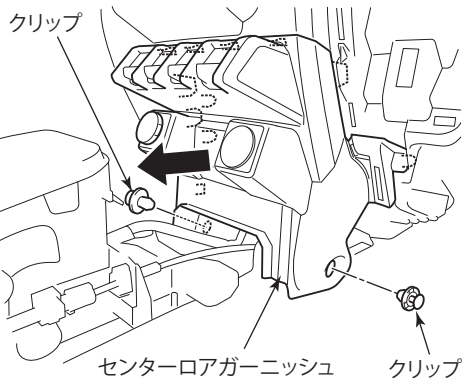
- (11) N-①USB接続ケーブル〔別売〕を取り付ける場合は、クリップ（4個）を外し、センターコンソールまたは、クリップ（2個）を外し、小物入れを取り外します。

MT車の場合

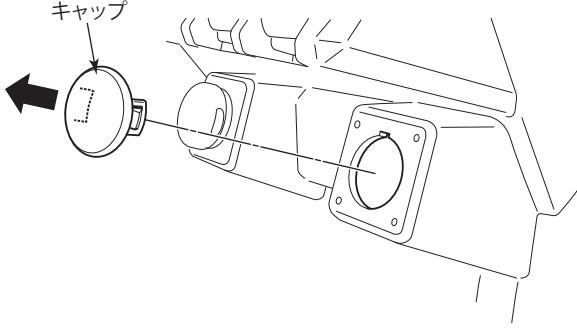


- (12) N-①USB接続ケーブル〔別売〕を取り付ける場合は、クリップ（2個）を外し、センターロアガーニッシュを取り外します。

- (13) N-①USB接続ケーブル〔別売〕を取り付ける場合は、アクセサリソケット、パワーウィンドウ等の配線を外します。



キャップ

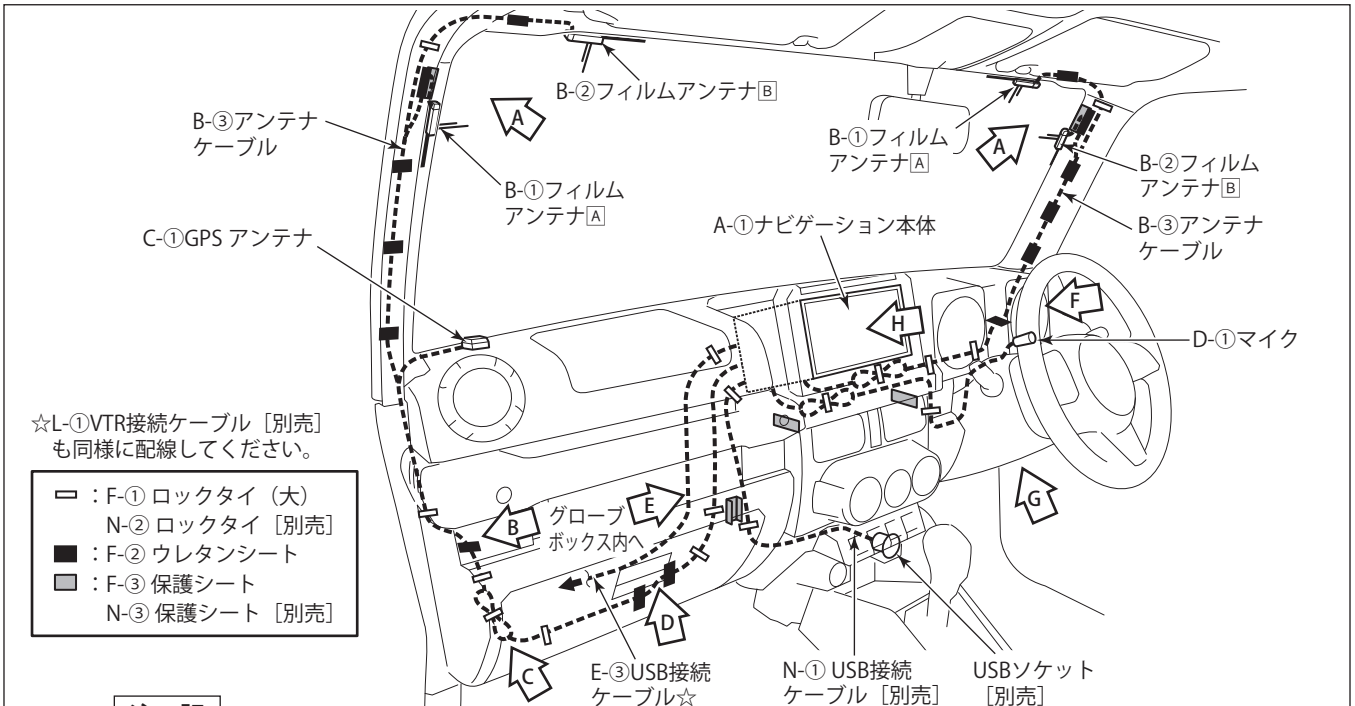


- (14) N-①USB接続ケーブル〔別売〕を取り付ける場合は、キャップを取り外します。

取付概要

注 記

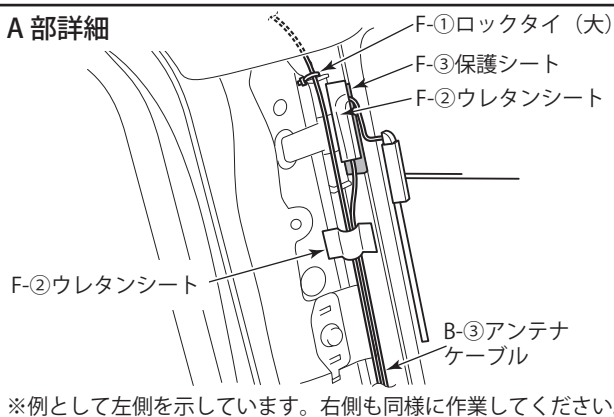
- ・ F-③保護シートおよびN-③保護シート〔別売〕を使用する際は、貼付け部の汚れや水分を十分にとり、油分は脱脂をしてください。
- ・ 気温が低く、F-③保護シートおよびN-③保護シート〔別売〕が低温になっている場合は、人肌程度に温めてください。



注 記

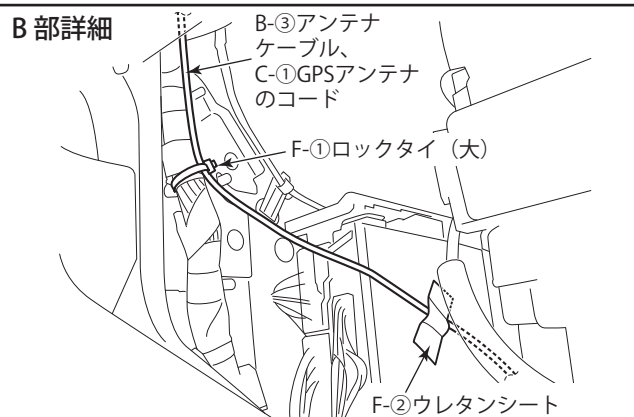
E-③USB接続ケーブル〔同梱〕とN-①USB接続ケーブル〔別売〕は、どちらか一方しか取り付けることができません。E-③USB接続ケーブル〔同梱〕を取り付ける場合、N-①USB接続ケーブル〔別売〕は取り付けられなくなります。

A 部詳細

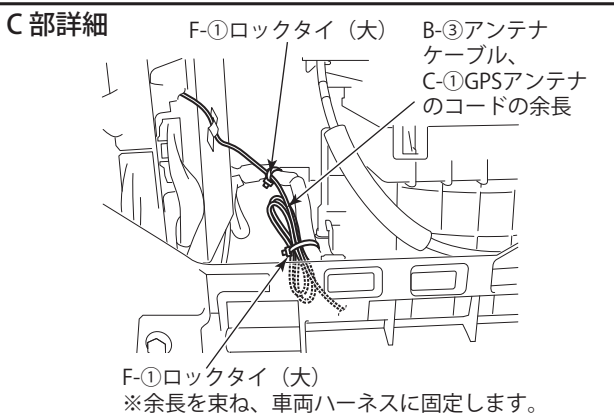


※例として左側を示しています。右側も同様に作業してください。

B 部詳細

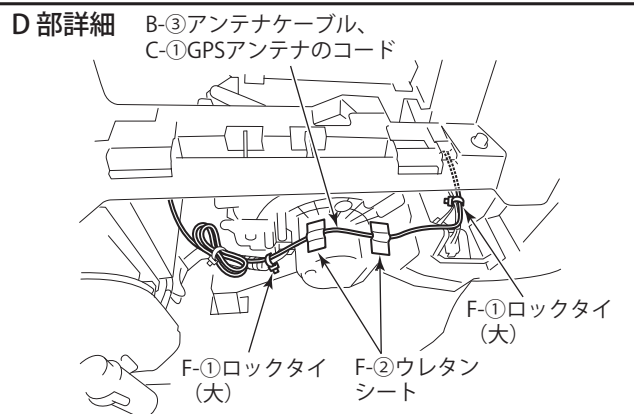


C 部詳細



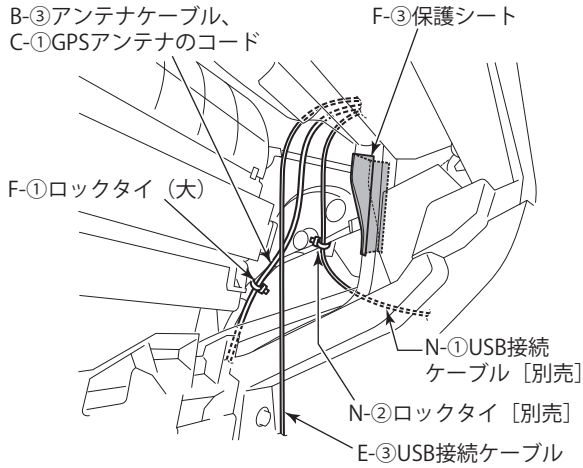
※余長を束ね、車両ハーネスに固定します。

D 部詳細

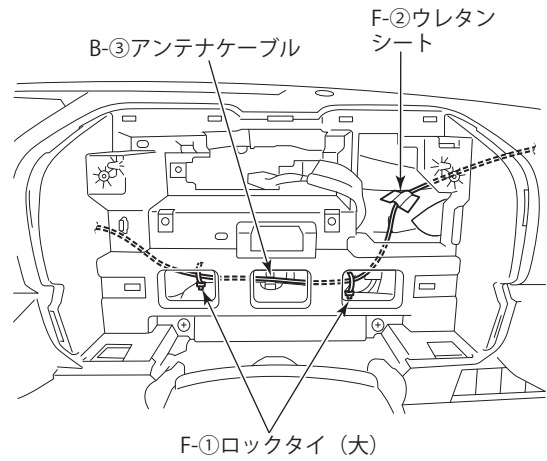


E 部詳細

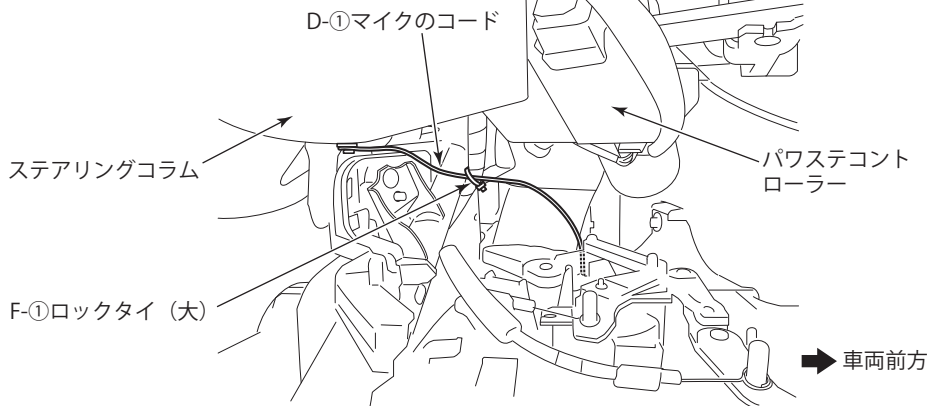
B-③アンテナケーブル、
C-①GPSアンテナのコード



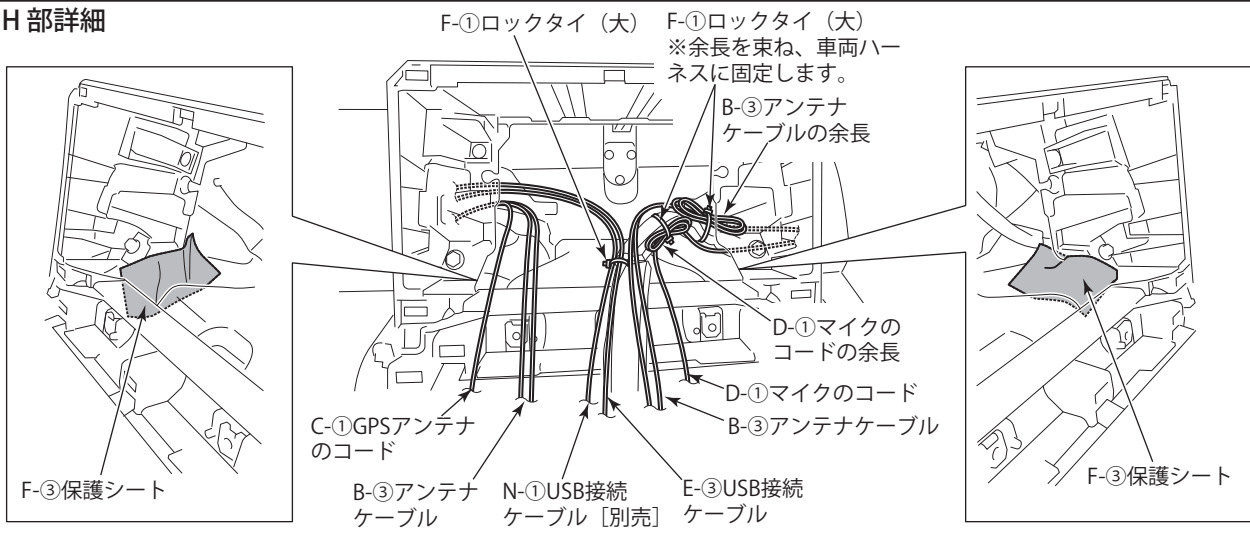
F 部詳細



G 部詳細

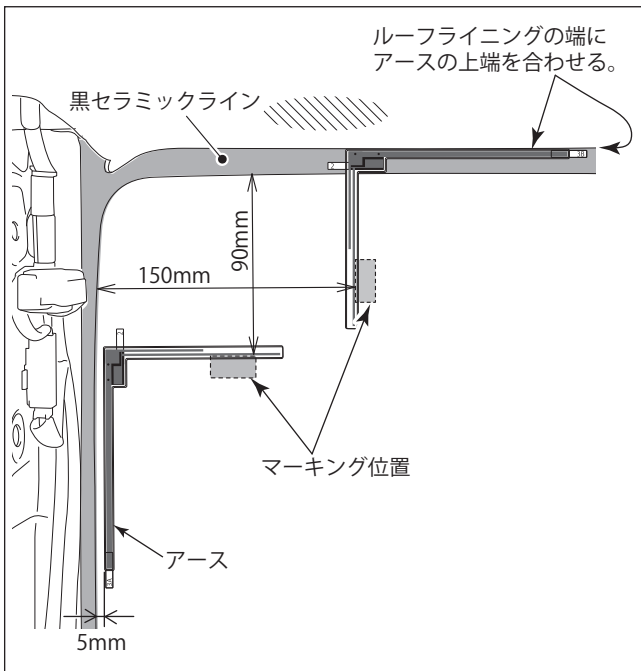


H 部詳細



※フィルムアンテナの取付、GPSアンテナ取付、USB接続ケーブルの取付、USB接続ケーブル [別売] の取付、HDMI接続ケーブル [別売]、マイク取付、ナビゲーション本体の取付の詳細は、“共通取付要領”を参照してください。

フィルムアンテナの取付要領



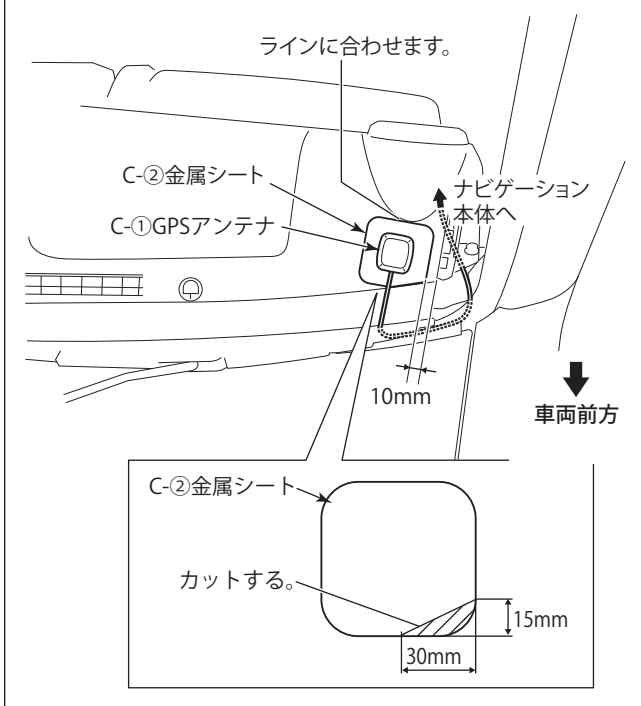
- B-①、B-②フィルムアンテナは、図に示す寸法で取り付けてください。
- B-①、B-②フィルムアンテナおよび B-③アンテナケーブルは、“共通取付要領”を参照して取り付けてください。
- ピラー部アンテナを取り付ける際は、黒セラミックラインの端から5mm内側に、アースの外側の端を合わせて貼り付けてください。

注 記

- B-③アンテナケーブルの取り付け前に、B-①、B-②フィルムアンテナの保護フィルムがはがしてあることを確認してください。
- B-③アンテナケーブルをB-①、B-②フィルムアンテナへ取付後にフロントピラートリムを取り外す際は、フロントピラートリムがアンプ部に接触しアンプ部が破損するおそれがあります。注意しながら取り外してください。
- フロントピラートリムを着脱する際は、アンテナケーブルのアンプ部と干渉しないように注意してください。

GPSアンテナ取付位置

(左フロントピラートリムを外した図)



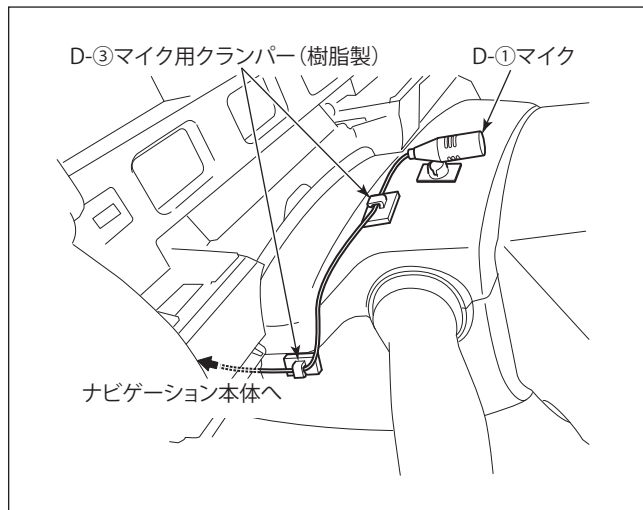
- ダッシュボード上面の左側に取り付けます。

注 記

- C-②金属シートは、貼付面が平らでない場合、貼付面に沿ってあらかじめ曲げておかないとはがれる可能性があります。曲げてから貼り付けてください。

USB接続ケーブル等の取付要領

- 以下のケーブル類は、“共通取付要領”を参照して取り付けてください。
 - － E-③ USB接続ケーブル
 - － N-① USB接続ケーブル [別売]
 - － O-① HDMI接続ケーブル [別売]

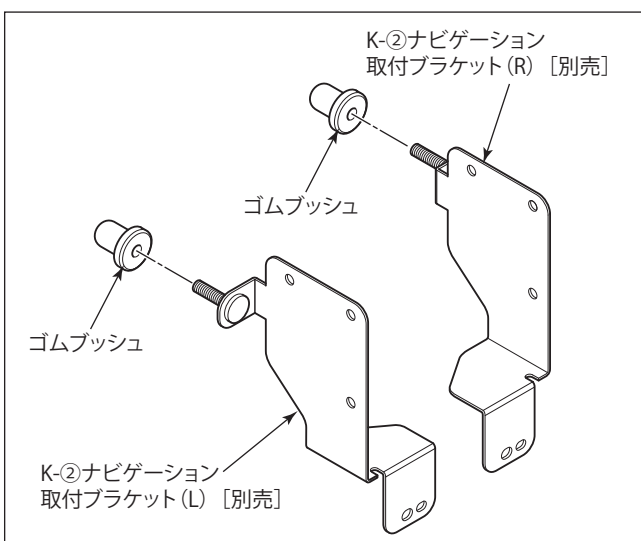
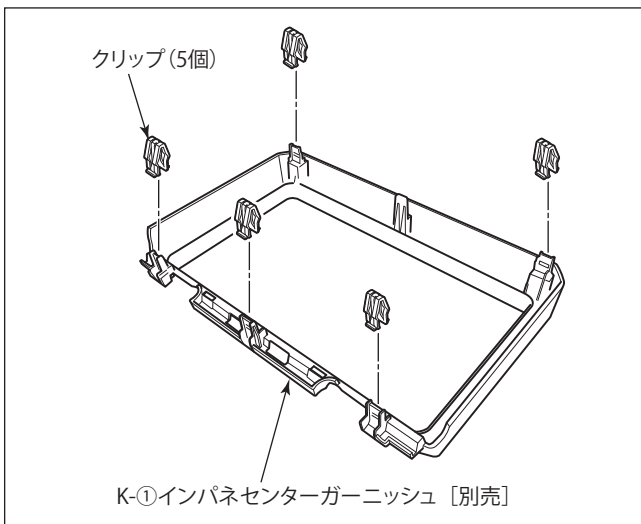
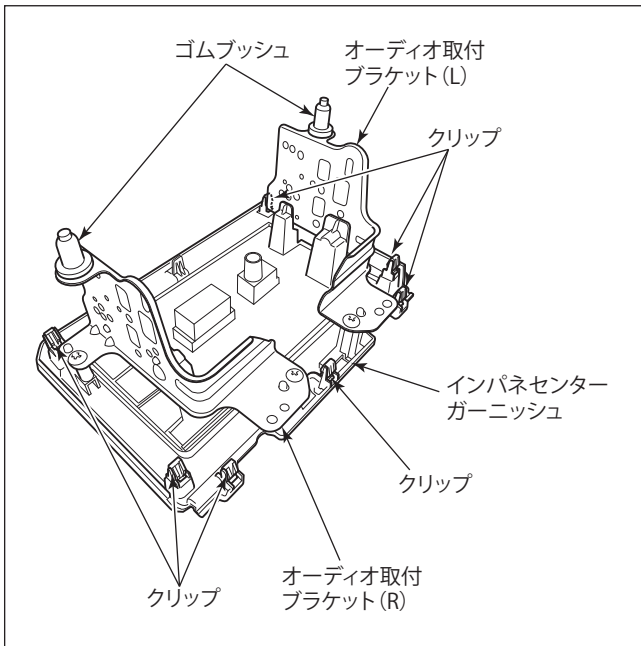
マイク取付位置

- ステアリングポスト上面の左側に取り付けます。

注 記

- マイクコードがたるまないようD-③マイク用クランパー(樹脂製)でしっかり固定してください。マイクコードがたるんでいると他の部品と干渉し、コードが傷ついたり断線するおそれがあります。
- 配線後、ステアリングのチルト操作等を行い、コードと干渉しないことを確認してください。

ナビゲーション本体の取付要領



取付作業

- 別売のナビゲーション取付キットを使用して取り付けます。
- (1) インパネセンターガーニッシュからクリップ (5 個) を取り外します。

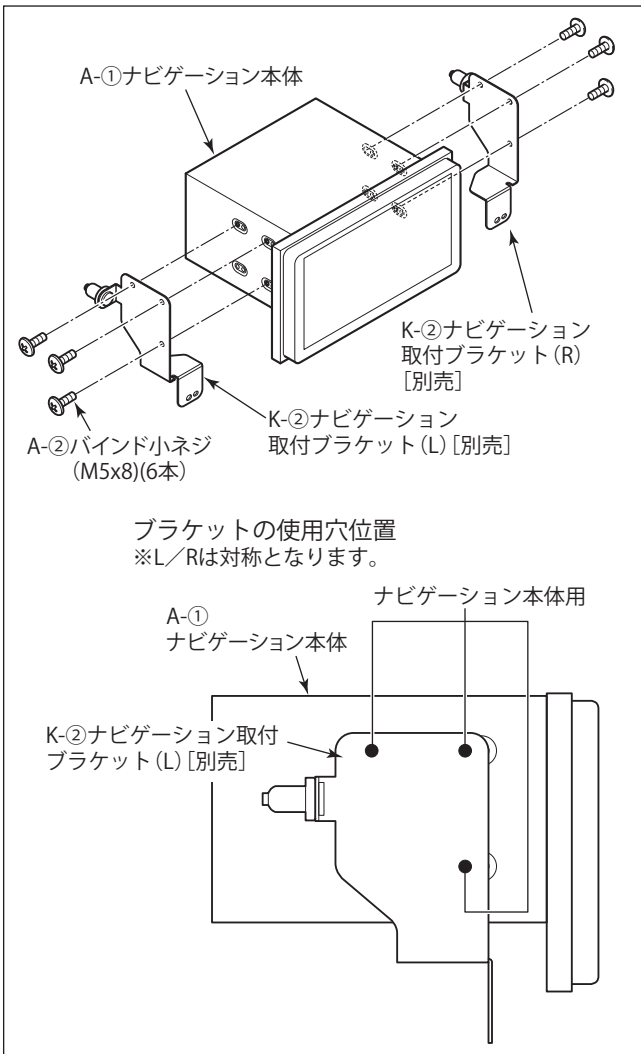
👍アドバイス

インパネセンターガーニッシュにはクリップが7個取り付けられています。そのうちのいずれか5個を取り外してください。

- (2) オーディオ取付ブラケット (L)、(R) からゴムブッシュを取り外します。

- (3) K-①インパネセンターガーニッシュ [別売] へ (1) で取り外したクリップ (5 個) を取り付けます。

- (4) K-②K-③ナビゲーション取付ブラケット (L)、(R) [別売] へ (2) で取り外したゴムブッシュを取り付けます。



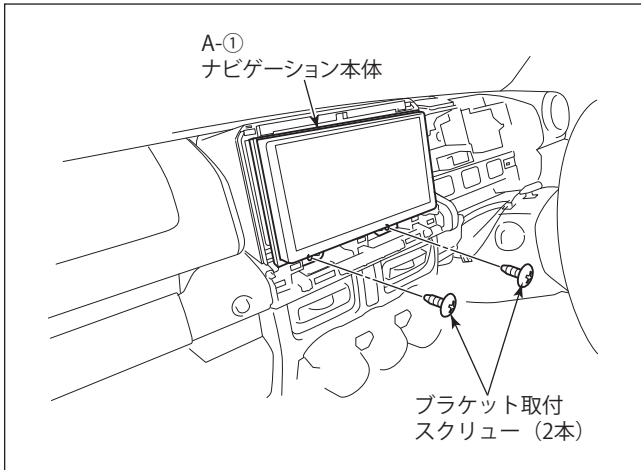
注 記

液晶部や液晶周囲の樹脂部分は傷を付けたり、汚したりしないように十分注意してください。

- (5) A-①ナビゲーション本体にK-②K-③ナビゲーション取付ブラケット (L)、(R) [別売] を取り付けます。

注 記

A-①ナビゲーション本体をK-②K-③ナビゲーション取付ブラケット [別売] に取り付ける際には、必ずナビゲーションに同梱されているA-②バインド小ネジを使用してください。

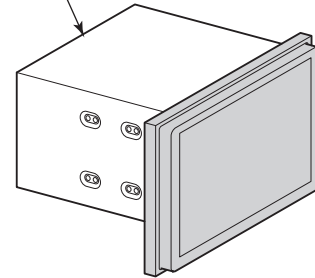


(6) A-①ナビゲーション本体に各結線を行います。

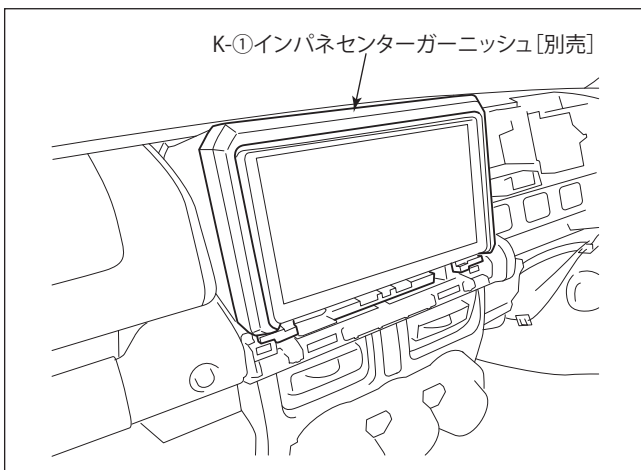
注 記

- 23ページを参照してコネクターの接続部や使用しないギボシ端子の異音防止処置を行ってください。
- A-①ナビゲーション本体の■部に過度な力／衝撃を与えると液晶部やタッチパネルが破損します。車両へ取り付ける場合には十分注意してください。

A-①ナビゲーション本体



(7) A-①ナビゲーション本体をインストルメントパネルに取り付け、スクリューで固定します。

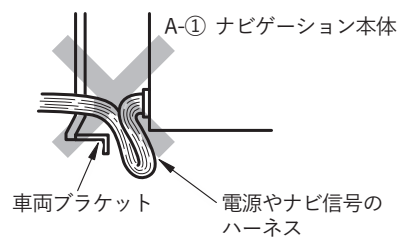


(8) K-①インパネセンターガーニッシュ [別売] をインストルメントパネルに取り付けます。

注 記

電源やナビ信号のハーネスは、車両ブラケット等に挟み込んだり、保護していないシャープエッジと接触しないように処理してください。(特にA-①ナビゲーション本体下側にハーネス類が挟まらないようにしてください。)

断線やショート等で車両の動作に不具合が発生する原因となります。



警告

部品の締め忘れ（緩み）がないか、再度確認してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込みや、噛み込みがないか点検してください。断線、切断などで火災、感電の原因となります。

注 記

- 当該用品取付時に一時的に取り外した車両部品は、必ずサービスマニュアルの手順に沿って、用品取付前の状態に戻してください。(コネクタ類の接続・締付トルク等)
- 最後に、ヘッドランプ、ブレーキランプ、警告灯などに異常がないか確認を行ってください。

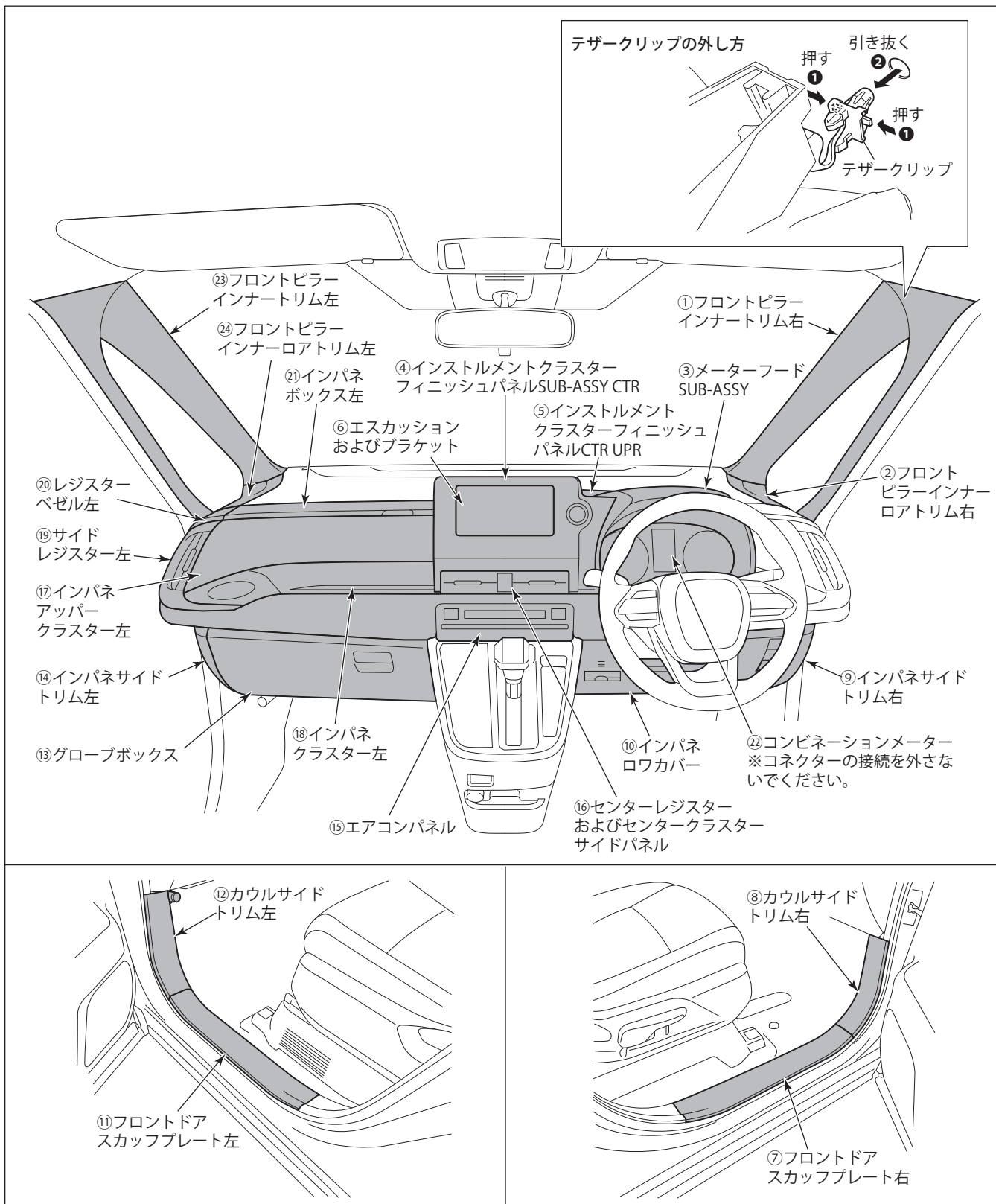
ランディ

取り外し部品一覧

下図に示す車両部品（■部）を取り外します。

注 記

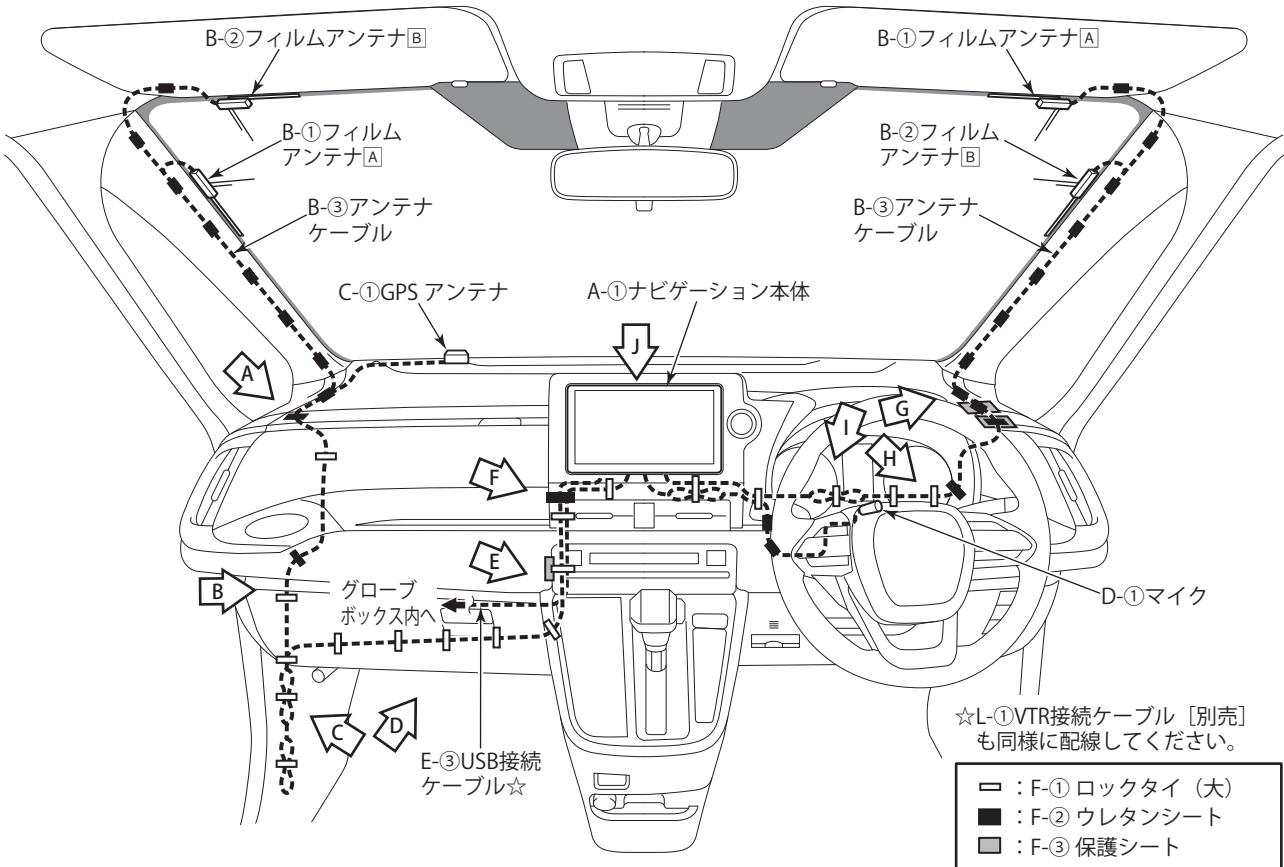
車両部品の損傷や、車両システムに不具合を発生させるおそれがあります。車両部品の取り外しは、必ずサービスマニュアルを参照して行ってください。



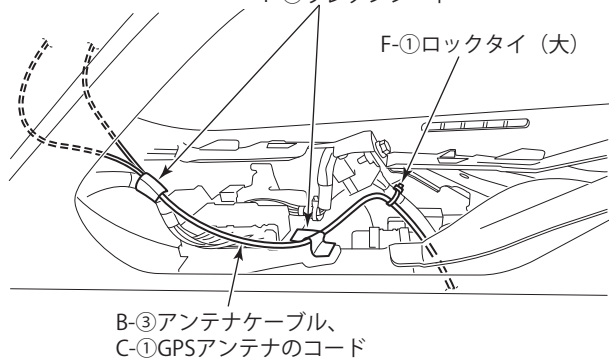
取付概要

注 記

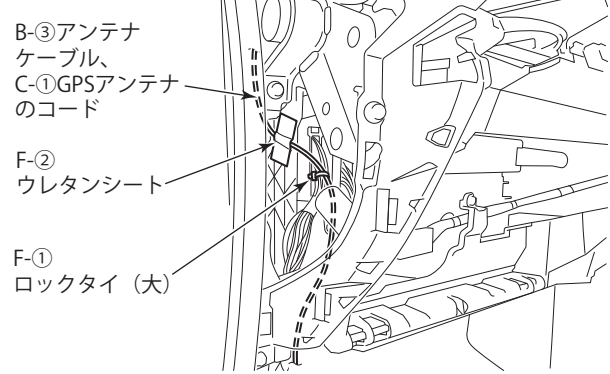
- ・ F-③保護シートを使用する際は、貼付け部の汚れや水分を十分にとり、油分は脱脂をしてください。
- ・ 気温が低く、F-③保護シートが低温になっている場合は、人肌程度に温めてください。



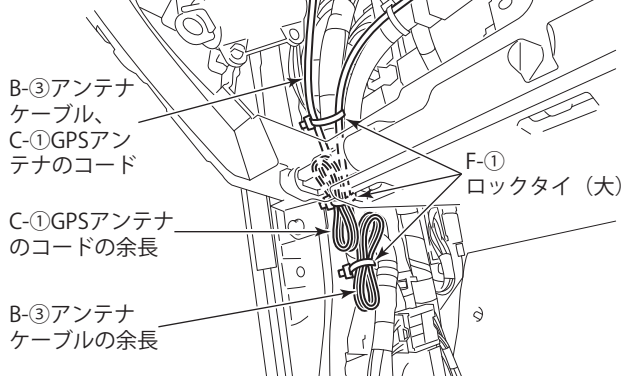
A 部詳細



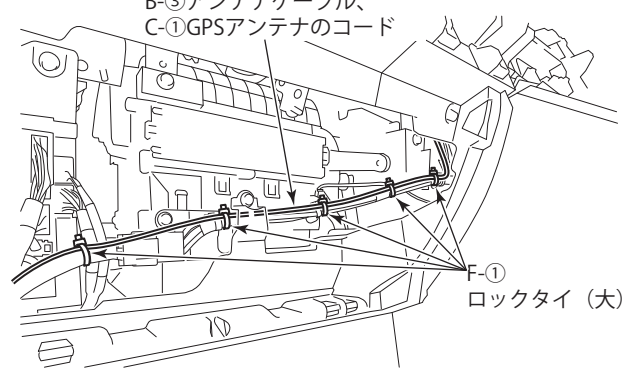
B 部詳細

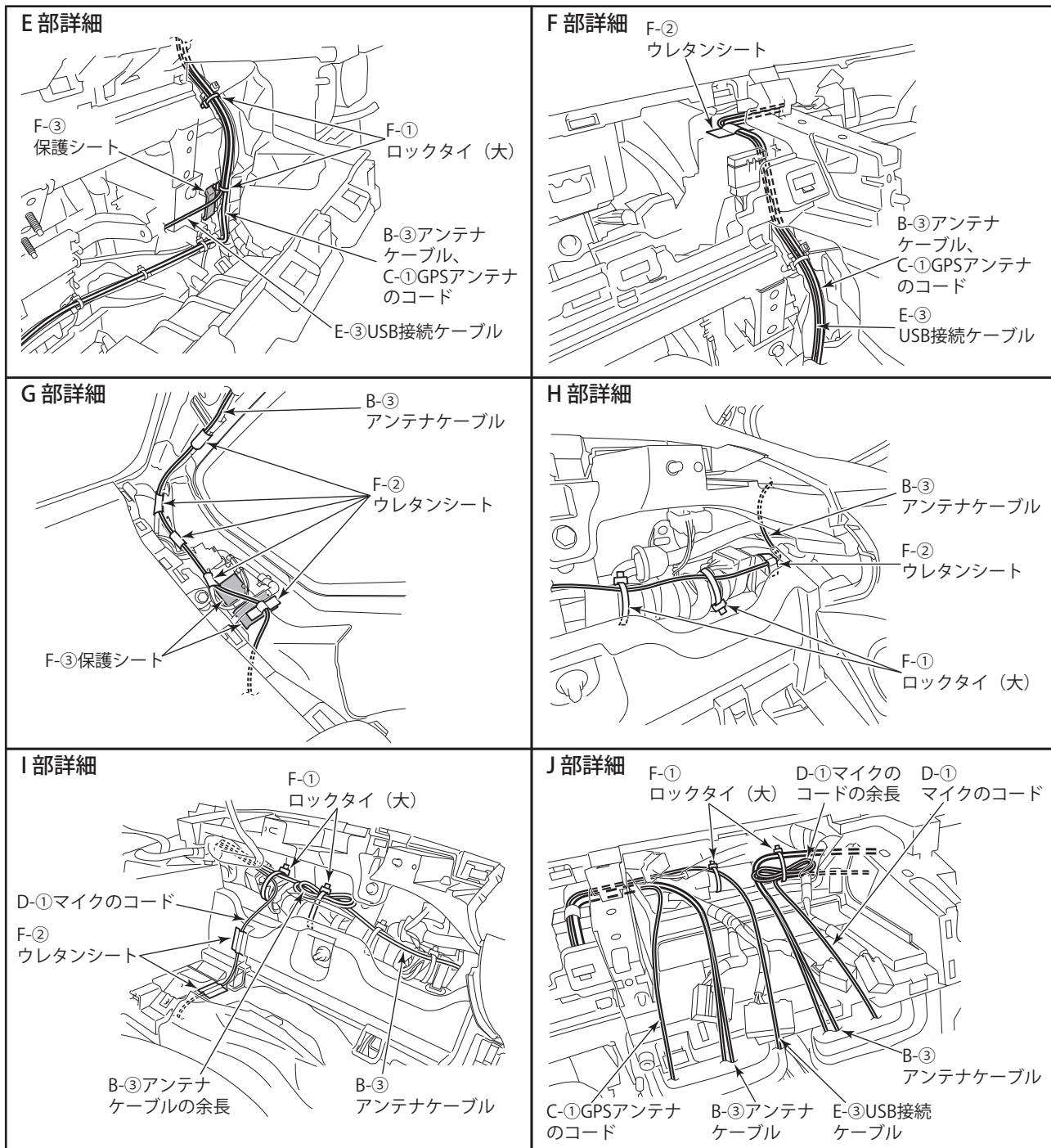


C 部詳細



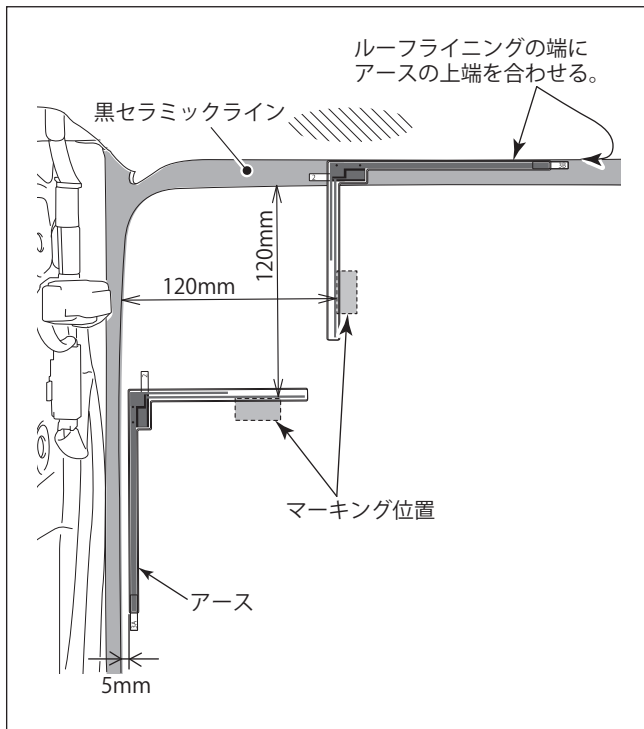
D 部詳細





※フィルムアンテナの取付、GPSアンテナ取付、USB接続ケーブルの取付、HDMI接続ケーブル〔別売〕、マイク取付、ナビゲーション本体の取付の詳細は、“共通取付要領”を参照してください。

フィルムアンテナの取付要領



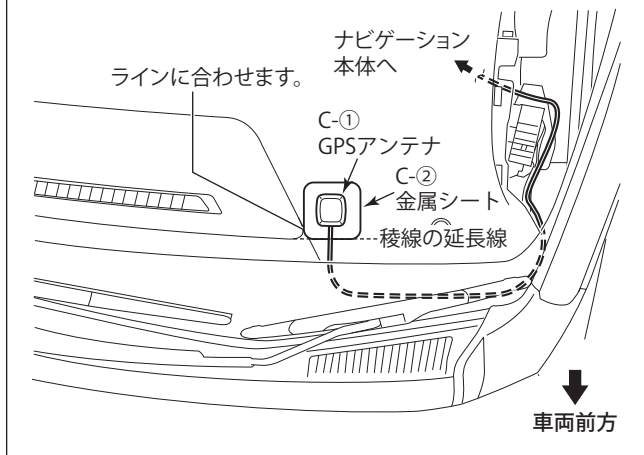
- B-①、B-②フィルムアンテナは、図に示す寸法で取り付けてください。
- B-①、B-②フィルムアンテナおよびB-③アンテナケーブルは、“共通取付要領”を参照して取り付けてください。
- ピラー部アンテナを取り付ける際は、黒セラミックラインの端から5mm内側に、アースの外側の端を合わせて貼り付けてください。

注記

- B-③アンテナケーブルの取り付け前に、B-①、B-②フィルムアンテナの保護フィルムがはがしてあることを確認してください。
- B-③アンテナケーブルをB-①、B-②フィルムアンテナへ取付後にフロントピラーインナートリムを取り外す際は、フロントピラーインナートリムがアンプ部に接触しアンプ部が破損するおそれがあります。注意しながら取り外してください。
- フロントピラーインナートリムを着脱する際は、アンテナケーブルのアンプ部と干渉しないように注意してください。

GPSアンテナ取付位置

(フロントピラーインナートリム左を外した図)



- ダッシュボード上面の左側に取り付けます。

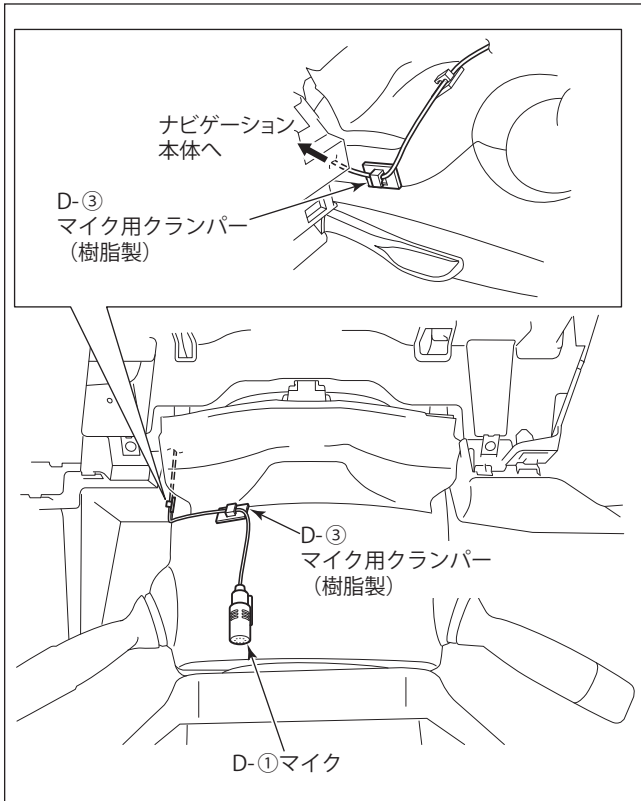
注記

- C-②金属シートは、貼付面が平らでない場合、貼付面に沿ってあらかじめ曲げておかないとはがれる可能性があります。曲げてから貼り付けてください。

USB接続ケーブル等の取付要領

- 以下のケーブル類は、“共通取付要領”を参照して取り付けてください。
 - E-③ USB 接続ケーブル
 - O-① HDMI 接続ケーブル [別売]

マイク取付位置



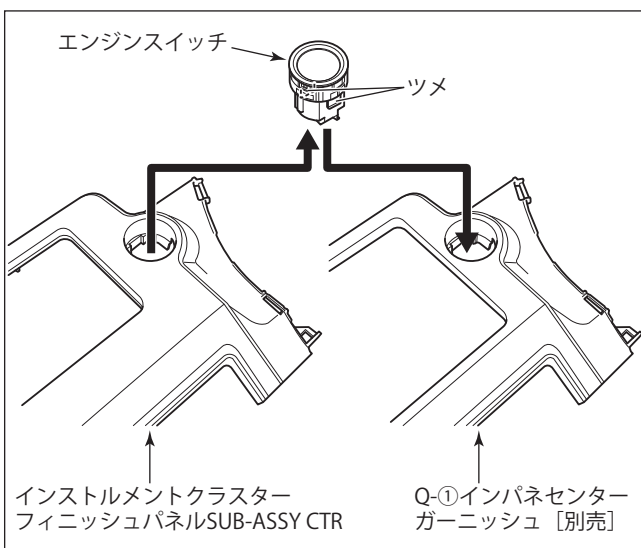
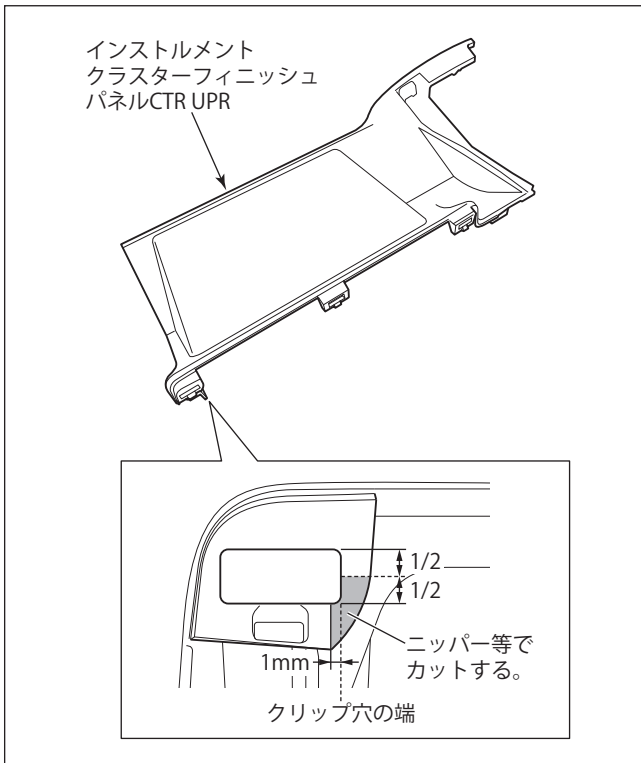
- ステアリングポスト上面の左側に取り付けます。

注 記

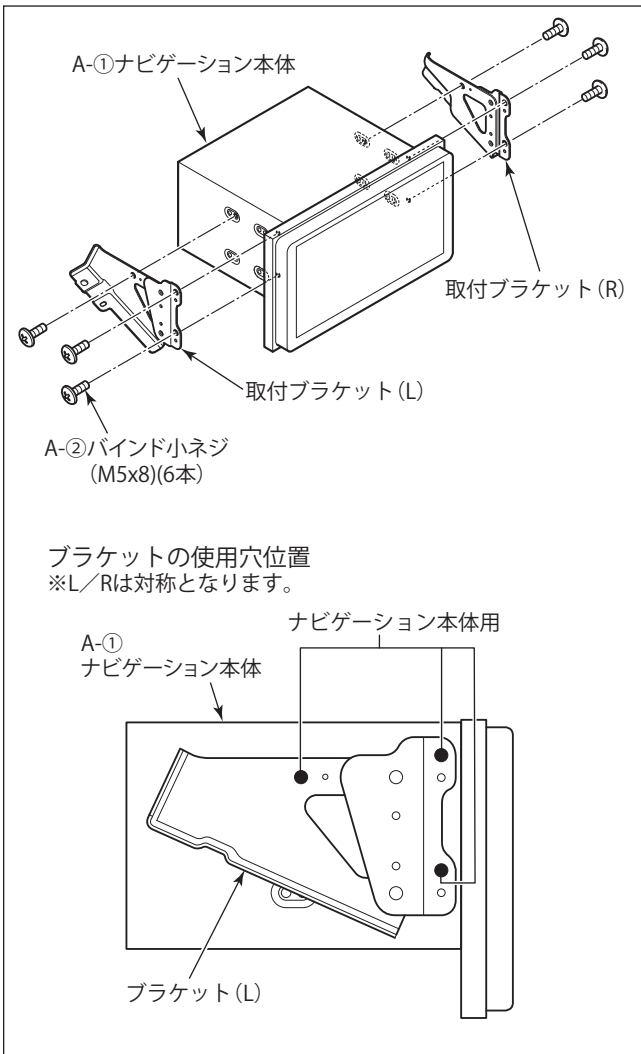
- マイクコードがたるまないようD-③マイク用クランパー（樹脂製）でしっかり固定してください。マイクコードがたるんでいると他の部品と干渉し、コードが傷ついたり断線するおそれがあります。
- 配線後、ステアリングのチルト操作等を行い、コードと干渉しないことを確認してください。

ナビゲーション本体の取付要領

取付作業



- ・別売のセンターガーニッシュを使用して取り付けます。
- (1) インストルメントクラスターフィニッシュパネル CTR UPRの図示位置をカットします。
- (2) ツメを押しエンジンスイッチをインストルメントクラスターフィニッシュパネルSUB-ASSY CTRから取り外します。
- (3) Q-①インパネセンターガーニッシュ [別売] へ(2)で取り外したエンジンスイッチを取り付けます。



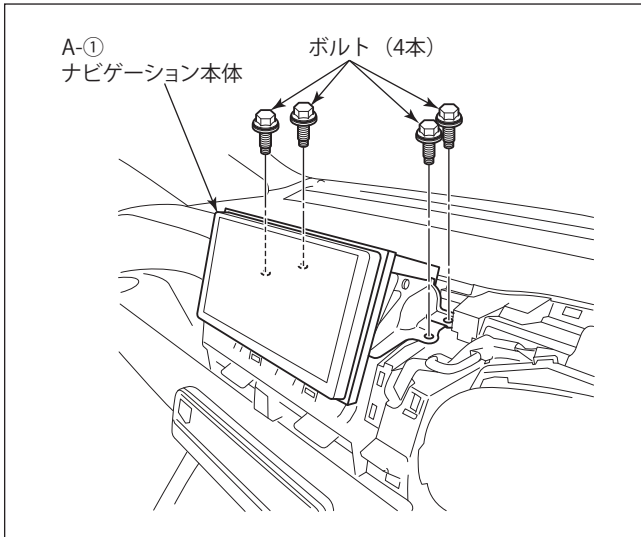
注記

液晶部や液晶周囲の樹脂部分は傷を付けたり、汚したりしないように十分注意してください。

- (4) A-①ナビゲーション本体にブラケット (L)、(R) を取り付けます。

注記

A-①ナビゲーション本体をブラケットに取り付ける際には、必ずナビゲーションに同梱されているA-②バインド小ネジを使用してください。

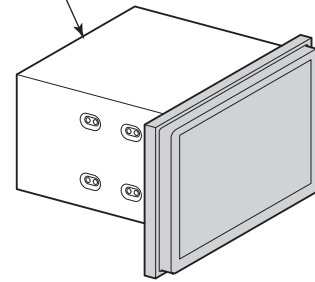


(5) A-①ナビゲーション本体に各結線を行います。

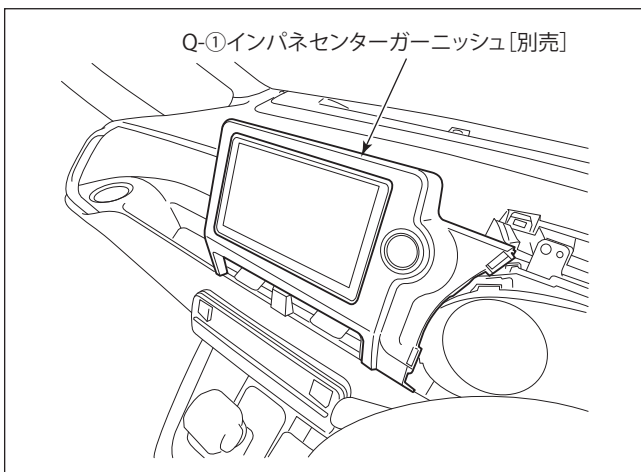
注 記

- ・ 23ページを参照してコネクターの接続部や使用しないギボシ端子の異音防止処置を行ってください。
- ・ A-①ナビゲーション本体の■部に過度な力／衝撃を与えると液晶部やタッチパネルが破損します。車両へ取り付ける場合には十分注意してください。

A-①ナビゲーション本体



(6) A-①ナビゲーション本体をインストルメントパネルに取り付け、ボルトで固定します。

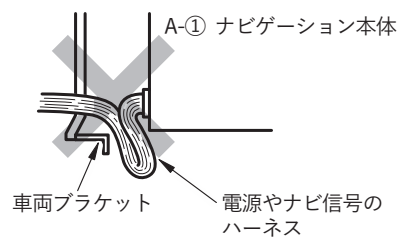


(7) Q-①インパネセンターガーニッシュ〔別売〕をインストルメントパネルに取り付けます。

注 記

電源やナビ信号のハーネスは、車両ブラケット等に挟み込んだり、保護していないシャープエッジと接触しないように処理してください。(特にA-①ナビゲーション本体下側にハーネス類が挟まらないようにしてください。)

断線やショート等で車両の動作に不具合が発生する原因となります。



警告

部品の締め忘れ（緩み）がないか、再度確認してください。また、車両ハーネスおよび配線したコードの無理な押し込みや、噛み込みがないか点検してください。断線、切断などで火災、感電の原因となります。

注 記

- ・ 当該用品取付時に一時的に取り外した車両部品は、必ずサービスマニュアルの手順に沿って、用品取付前の状態に戻してください。(コネクタ類の接続・締付トルク等)
- ・ 最後に、ヘッドランプ、ブレーキランプ、警告灯などに異常がないか確認を行ってください。